

# 豊岡市新文化会館 整備基本構想・基本計画策定委員会 (第1回)

## 資 料

1. 新文化会館整備基本構想・基本計画策定スケジュール
2. 文化芸術に関する社会的潮流の分析
3. 文化会館（施設）の現状と課題の整理
4. 文化会館（利用状況）の現状と課題の整理
5. 市民・利用者の意見聴取の実施状況（進め方）
6. その他（小ホールについて）

# 1. 新文化会館整備基本構想・基本計画 策定スケジュール

# 新文化会館整備基本構想・基本計画策定スケジュール

	平成30年				平成31年												平成32年			
	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
フェーズ	基礎調査・基本構想						基本構想策定	基本計画												基本計画策定
策定委員会		● 第1回策定委員会 22	● 第2回策定委員会 19		● 第3回策定委員会 29※	▼パブリックコメント ● 第4回策定委員会 基本構想(案)作成		● 第5回策定委員会		● 第6回策定委員会			● 第7回策定委員会 基本計画(案)作成	▼パブリックコメント		● 第8回策定委員会				
ワークショップ			◆ 第1回WS	◆ 第2回WS	◆ 第3回WS		◆ 第4回WS		◆ 第5回WS				◆ 第6回WS							

※第3回策定委員会の日程は調整中。4回目以降の策定委員会、ワークショップの日程は未定

---

## 2. 文化芸術に関する社会的潮流の分析

豊岡市新文化会館整備基本構想・基本計画策定委員会

# 文化芸術に関する社会的潮流の分析

『全国の劇場・音楽堂等の状況について』

2018/10/22

# 文化芸術関連状況（1990～1999）

- 1990（H 2）年 2月 企業メセナ協議会 設立
- 1990（H 2）年 3月 芸術文化振興基金 創設（文化庁）
- 1991（H 3）年 4月 利用料金制度の導入
- 1994（H 6）年 9月 財団法人地域創造 設立
- 1995（H 7）年 9月 第1回芸術見本市 開催
- 1995（H 7）年 7月 『新しい文化立国をめざして－文化振興のための  
当面の重点施策について－』 文化政策推進会議
- 1996（H 8）年 芸術創造推進事業(アーツプラン21)創設
- 1998（H 10）年 3月 文化振興マスタープラン 策定
- 1998（H 10）年12月 特定非営利活動促進法（NPO法）施行
- 1999（H 11）年 3月 『新しい文化立国の創造をめざして 文化庁30年史』
- 1999（H 11）年 9月 民間資金等の活用による公共施設等の整備等の  
促進に関する法律（PFI法）施行

# 文化芸術関連状況（2000～2009）

- 2001（H13）年 1月 文化庁長官に河合隼雄氏就任
- 2001（H13）年12月 文化芸術振興基本法制定
- 2002（H14）年12月 文化芸術の振興に関する基本的な方針  
（第1次基本方針）
- 2002（H14）年 文化芸術創造プラン（新世紀アーツプラン）
- 2003（H15）年 9月 指定管理者制度の導入
- 2004（H16）年 創造都市ネットワーク事業
- 2004（H16）年 文化庁長官表彰（文化芸術創造都市部門）
- 2005（H17）年 公共ホール等活性化支援事業
- 2006（H18）年12月 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）
- 2007（H19）年 2月 文化芸術の振興に関する基本的な方針  
（第2次基本方針）
- 2008（H20）年 文化カプロジェクト開始

# 文化芸術関連状況（2010～）

- 2010（H22）年 優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業
- 2011（H23）年 2月 文化芸術の振興に関する基本的な方針  
（第3次基本方針）
- 2012（H24）年 6月 劇場、音楽堂等の活性化に関する法律
- 2012（H24）年 地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ事業
- 2012（H24）年 高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築  
設計標準
- 2013（H25）年 3月 劇場、音楽堂等の事業の活性化のための  
取り組みに関する指針
- 2013（H25）年 劇場、音楽堂等活性化事業
- 2014（H26）年 3月 文化芸術立国中期プラン  
～2020年に、日本が「世界の文化芸術の交流のハブ」となる～



# 文化芸術関連状況（2010～）

2015（H27）年 2月 **文化芸術の振興に関する基本的な方針**  
**（第4次基本方針）**  
－文化芸術資源で未来をつくる－

2015（H27）年 **文化芸術グローバル化推進事業**

2017（H29）年 6月 **文化芸術基本法**

2017（H29）年 9月 **豊岡市基本構想**

2018（H30）年 3月 **豊岡市文化芸術振興計画**

2018（H30）年 3月 **豊岡市市政経営方針（第2版）**

2018（H30）年 6月 **豊岡市地方創生総合戦略（第4版）**

2018（H30）年 6月 **障害者による文化芸術活動の推進に関する法律**

2018（H30）年 6月 **国際文化交流の祭典の実施の推進に関する法律**

# 劇場、音楽堂等の定義

(定義)

## 第二条

この法律において「劇場、音楽堂等」とは、文化芸術に関する活動を行うための施設及びその施設の運営に係る人的体制により構成されるもののうち、その有する創意と知見をもって**実演芸術の公演を企画し、又は行うこと等により、これを一般公衆に鑑賞させることを目的とするもの**をいう。

「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」  
(平成24年6月27日法律第49号)

## 劇場、音楽堂等の役割

劇場、音楽堂等は、文化芸術を継承し、創造し、及び発信する場であり、人々が集い、人々に感動と希望をもたらし、人々の創造性を育み、人々が共に生きる絆を形成するための地域の文化拠点である。

また、劇場、音楽堂等は、個人の年齢若しくは性別又は個人を取り巻く社会的状況等にかかわらず、全ての国民が、潤いと誇りを感じることのできる心豊かな生活を実現するための場として機能しなくてはならない。

その意味で、劇場、音楽堂等は、常に活力ある社会を構築するための大きな役割を担っている。

# 劇場、音楽堂等の役割

さらに現代社会においては、劇場、音楽堂等は、人々の共感と参加を得ることにより「新しい広場」として、地域コミュニティの創造と再生を通じて、地域の発展を支える機能も期待されている。

また、劇場、音楽堂等は、国際化が進む中では、国際文化交流の円滑化を図り、国際社会の発展に寄与する「世界への窓」にもなることが望まれる。

このように、劇場、音楽堂等は、国民の生活においていわば**公共財**ともいべき存在である。

「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」 前文

## 9 文化芸術拠点の充実等

### (1) 劇場、音楽堂等の活性化

劇場、音楽堂等は、文化芸術を継承、創造、発信する場であるとともに、人々が集い、人々に感動と希望をもたらし、人々の創造性を育み、人々が共に生きる絆を形成するための地域の文化拠点である。

また、個人を取り巻く社会的状況等にかかわらず、全ての国民が、潤いと誇りを感じることでできる心豊かな生活を実現するための場であるとともに、**社会参加の機会を開く社会包摂の機能を有する基盤として、常に活力ある社会を構築するための大きな役割を担っている。**

さらに、劇場、音楽堂等は、地域コミュニティの創造と再生を通じて地域の発展を支える機能や、国際文化交流の円滑化を図り国際社会の発展に寄与する役割も期待されている。

「文化芸術の振興に関する基本的な方針(第4次基本方針)」

# 劇場、音楽堂等の建設状況(1990～1999)

- 1990年 水戸芸術館（市予算の1%、専属楽団、芸術監督）  
東京芸術劇場（総合舞台芸術センター）
- 1992年 愛知県芸術文化センター（多面舞台のオペラハウス）
- 1994年 彩の国さいたま芸術劇場（4つの専用劇場と12の練習室）
- 1995年 黒部市国際文化センター・コラーレ（市民参加型）
- 1996年 金沢市民芸術村（24時間365日営業）
- 1997年 世田谷パブリックシアター（地域劇場、芸術監督、ワークショップ）  
静岡県舞台芸術センター（芸術監督、国際演劇祭）  
新国立劇場、東京オペラシティ（国立現代舞台芸術センター）  
すみだトリフォニーホール（フランチャイズ制の導入）
- 1999年 博多座（公設民営の商業劇場）

# 劇場、音楽堂等の建設状況(2000～2009)

2000年 富良野演劇工場 (認可第一号のNPO法人による運営)

2003年 北九州芸術劇場 (演劇祭、創造事業)

北上市文化交流センター・さくらホール

(市民創造活動拠点-アートファクトリー)

2004年 国立劇場おきなわ(組踊劇場)

まつもと市民芸術館 (芸術監督、フェスティバル)

2005年 吉祥寺シアター (公設小劇場⇒ニュートレンド)

茅野市民館 (市民・民間主導公共支援)

兵庫県立芸術文化センター(震災復興、専属楽団)

2006年 杉並公会堂 (公立ホール初のPFI事業)

2007年 豊島区立舞台芸術交流センター (再開発事業)

2008年 いわき芸術文化交流館・いわきアリオス (公立ホール二番目のPFI事業)

2009年 杉並区立杉並芸術会館・「座・高円寺」

(芸術監督・劇場創造アカデミー)

# 劇場、音楽堂等の建設状況(2010～)

2010年 オリンパスホール八王子(駅前再開発)

2012年 東急シアターオーブ (ミュージカル専用劇場)

フェスティバルホール(関西のメインホール)

2013年 ホルトホール大分 (複合文化交流施設)

EX THEATER ROPPONGI (新タイプのホール)

銀座セゾン劇場閉館

歌舞伎座

2014年 サントミュージゼ (上田市交流文化芸術センター/上田市立美術館)

2015年 こどもの城 (青山劇場・青山円形劇場) 閉館

2016年 ロームシアター京都 (歴史的劇場のリニューアル)

2017年 大和市文化創造拠点・シリウス(年間300万人の利用者)

釜石市民ホールTETTO (震災復興プロジェクト)

2018年 札幌市民交流プラザ (札幌文化芸術劇場/札幌文化芸術交流センター/札幌市図書・情報館)



# これまでの劇場・1

## 第一世代＝施主の時代

### ■公会堂・市民会館



大会、集会在主目的「大きな客席、小さな舞台」

1968年6月 文化庁設置

### ■文化会館、文化センター 多目的ホール「多目的は無目的」「多目的は他目的」

## 第二世代＝芸術家の時代

### ■主目的ホール

多目的ホールから主目的ホールへ

舞台空間・舞台特殊設備の充実

走行式音響反射板と可動プロセニアム

### ■パフォーミングアーツセンター

複数の専用ホールを設置…コンサートホール、オペラハウス、劇場、

実験小劇場など、複数の専用ホール

創造部門の充実…練習室、稽古場、製作場、情報センター等

## 第三世代＝観客の時代、創客の時代

### ■地域劇場・パブリックシアター…市民参加、市民参画、市民が主役

日常的なにぎわいの創出、まちづくり、ひとづくり

1994年9月 財団法人地域創造設立

# 施設計画における最近の特徴

## (1) 施設改修・改築計画

**施設の老朽化、高機能化/特定天井**

国立劇場、パルテノン多摩、ミュージア川崎、サントリーホールなど

## (2) 建設費の高騰

**工事入札の不調/新たな発注方式**

荘銀タクト鶴岡（鶴岡市文化会館）、小田原市芸術文化創造センター、  
四国中央市市民文化ホール、藍住町文化ホールなど

## (3) 都市再開発事業内文化施設

**他機能との複合化/事業の長期化**

札幌市民交流プラザ、熊本城ホールなど

## (4) 民間活力の導入

**PFI方式/等価交換・定期借地権**

ホルトホール大分、東大阪市新市民会館、  
渋谷公会堂、流山おおたかの森駅前多目的ホールなど

# 施設計画における最近の特徴

## (5) 複合文化施設化

**文化施設（図書館、美術館）、他部署所管施設（スポーツ、子育て、観光）との複合化**

由利本荘市文化交流館、大和市芸術創造拠点、中野サンプラザ、川崎市スポーツ・文化センター カルッツかわさき、ホルトホール大分など

## (6) MICE機能

**ホールの大型化/コンベンション機能**

水戸市新市民会館、姫路市文化コンベンション施設、熊本城ホールなど

## (7) 民間事業

**都市開発内のにぎわい機能、文化貢献機能、収益機能**

浦安音楽ホール、新山口駅北地区拠点施設など

## (8) 震災復興計画

**文化機能の復興（心のやすらぎ、絆、交流）/防災機能**

釜石市民ホール、石巻市複合文化施設、陸前高田市市民文化会館など

# 管理運営計画における最近の特徴

## (1) 国の動き

**法の整備/補助金制度の充実**

劇場法、文化芸術立国、文化カプロジェクト、文化プログラムなど

## (2) 管理運営主体

**指定管理者制度の見直し/専門家の登用**

指定管理者制度の見直し、芸術監督・技術監督の登用など

## (3) 市民参加システム

**サポーター制度/専属上演団体の設立**

サポーターズ倶楽部、ジュニア・シニアの上演団体設立など

## (4) 複合化への対応

**設置条例/所管部署**

複合施設の設置条例、予算措置の合理化など

## (5) 教育システム

**アート教育/アートマネジメント教育/スタッフ研修制度**

兵庫県立国際観光芸術専門職大学(仮称) 文化・観光創造学科  
(2021年度開学予定)

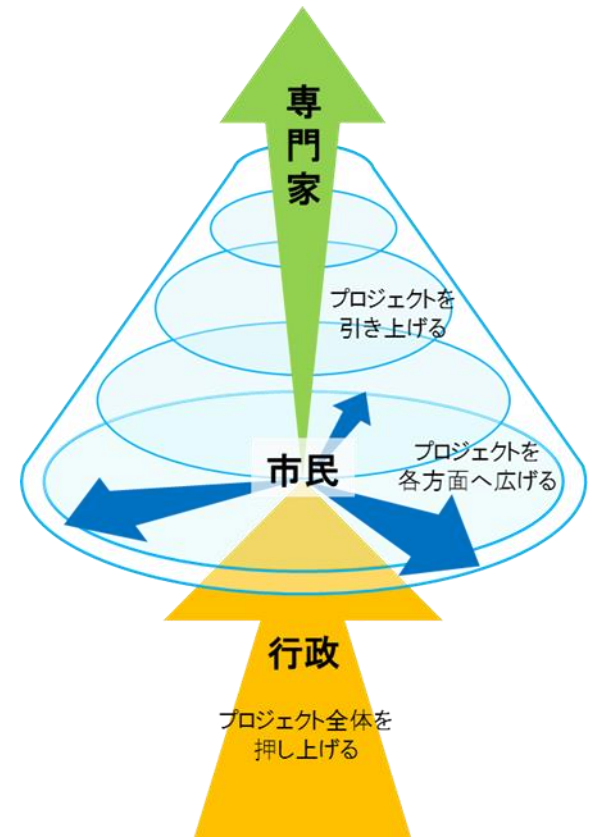
## 第四世代 = 次世代型劇場・ホール

### 1. アートなまちのアートな暮らし

- アートのジャンルの垣根を取り払い、生活文化や食文化も含めた大きなアートが日常的な生活の中にある暮らしを実現する
- アーティストたちが身近に生活し、創造過程を垣間見ることができる

### 2. 文化運動体の設立

- サッカーのクラブ組織のアート版
- 底辺を拡げ、段階的に頂点を高めるための仕組みづくり、組織づくり
- 行政の下支え、専門家のサポートが必須



## 3. 新たな音楽ホール

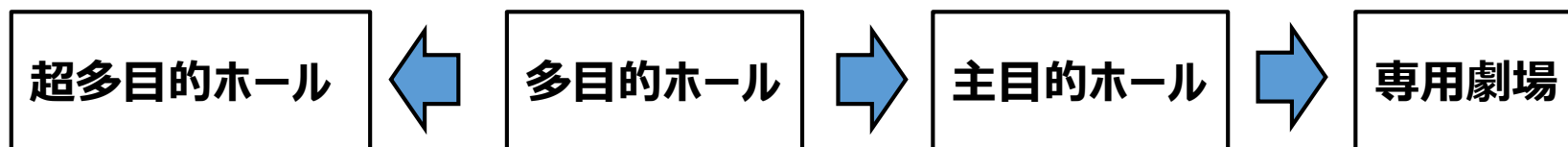
- クラシック音楽だけが音楽ではない
- 若い年齢層はポップスファンが多く、すでにロックも音楽として定着している
- 音楽ホールは、クラシック音楽のための専用音楽ホールだけでなく、ライブハウスやクラブのような電気音響を使用する音楽ホールもまた専用音楽ホールである

## 4. シアターコンプレックス

- 新たな舞台芸術作品を生み出すには、各種の稽古、道具や衣裳の製作、音作りなどの創造空間が必要不可欠である
- 劇場は長期間利用とし、劇場を使って作品づくりが出来るのが最も望ましい
- 創造の場であり発表の場となる劇場は、小規模なものでよい
- 複数の小劇場が集積することにより、常に複数の劇場が上演中となり、観客はいつ来ても観る、聴くことができる
- 創造空間である小劇場が集積することにより、アーティスト同士の交流が生まれ、さらに新しい活動の展開が期待できる

## 5. 究極の専用劇場⇔超多目的ホール

- 専用化を突き詰めた究極の専用劇場とは、ひとつの作品のひとつの演出のために作られる劇場である
- 従来の多目的ホールは、舞台芸術のジャンルに対する多目的性を意味していたが、舞台芸術の範囲を超えた用途もカバーするホールが誕生している



## 6. 魅力的な劇空間の探求

- 空間自体にドラマがある、あるいは歴史の重みを持つ空間を劇空間として活用する
- 非劇場空間を劇場化することにより、他にはない唯一無二の劇空間になる

### **3. 文化会館（施設）の現状と課題の整理**

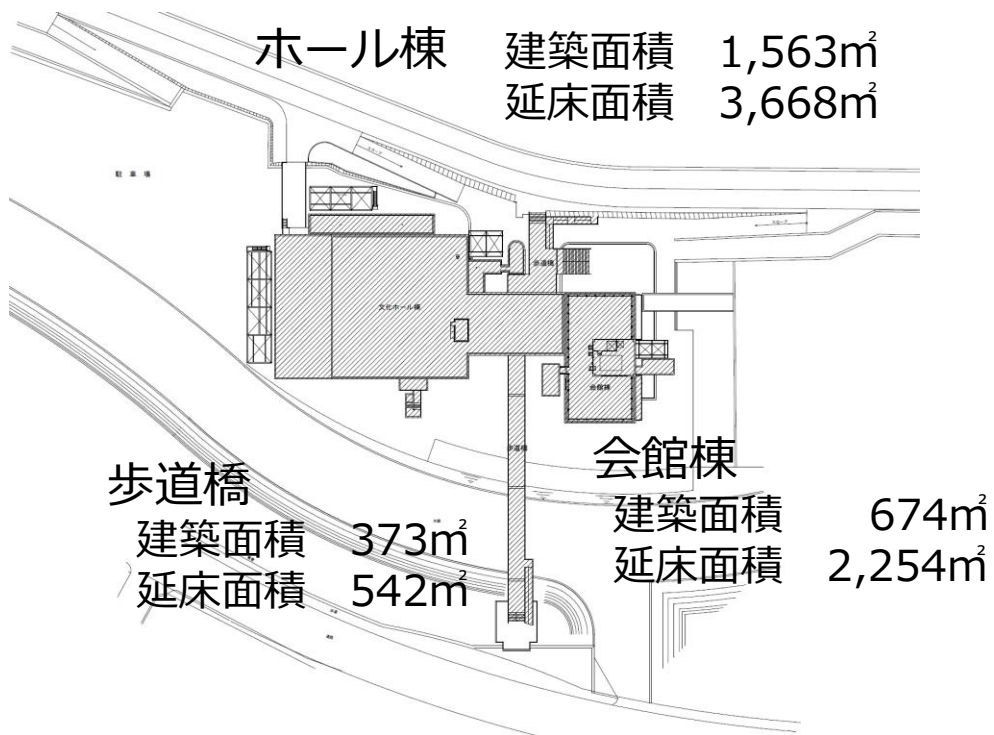


---

## 3-1.豊岡市民会館の施設概要

# ①施設概要

**開館** : 1971年  
**構造** : 地上4階・地下1階  
SRC造、RC造  
**敷地面積** : 8,000m<sup>2</sup>  
**建築面積** : 2,610m<sup>2</sup> (歩道橋を含む)  
**延床面積** : 6,464m<sup>2</sup> (歩道橋を含む)  
**駐車場** : 120台



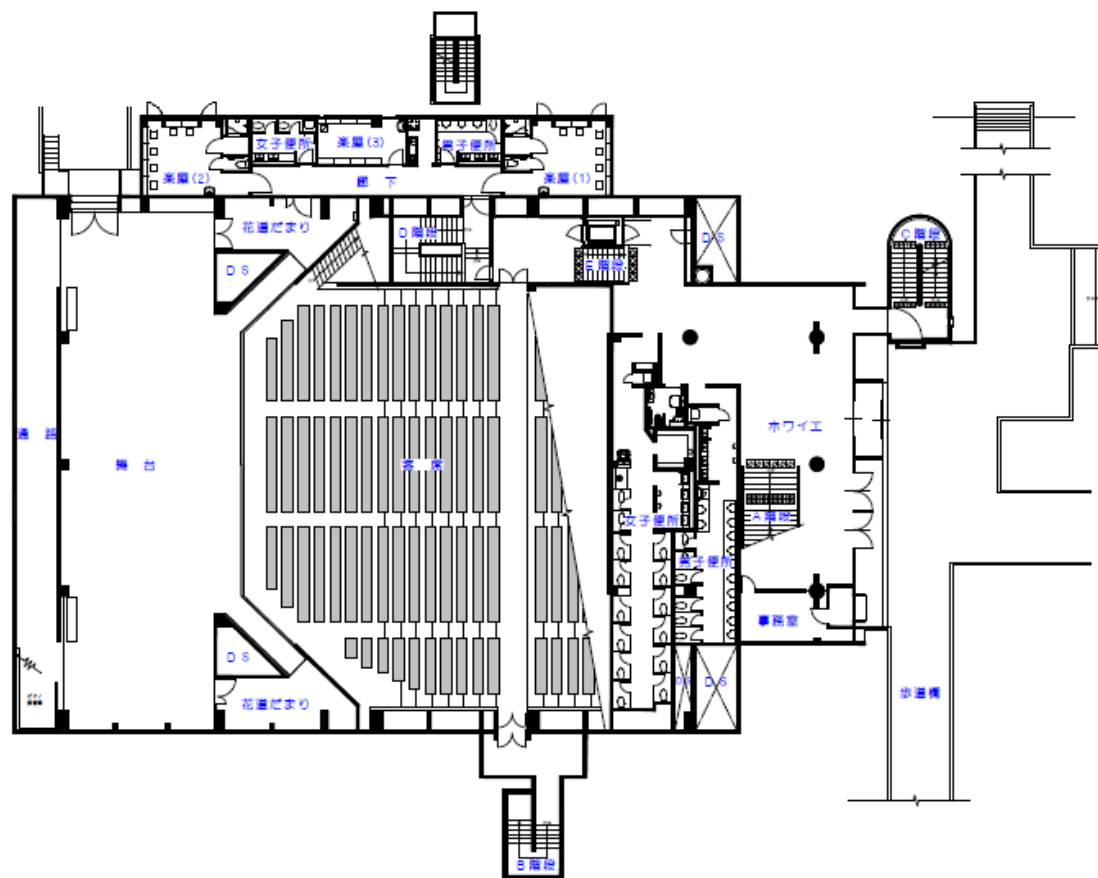
# ①施設概要

## 文化ホール (1~2階)

客席 1,118席

- ・ 1階 844席  
(移動席152席、車椅子席2席含む)
- ・ 中2階 52席
- ・ 2階 222席

舞台 間口17m、奥行9.3m、高さ7.2m



# ①施設概要

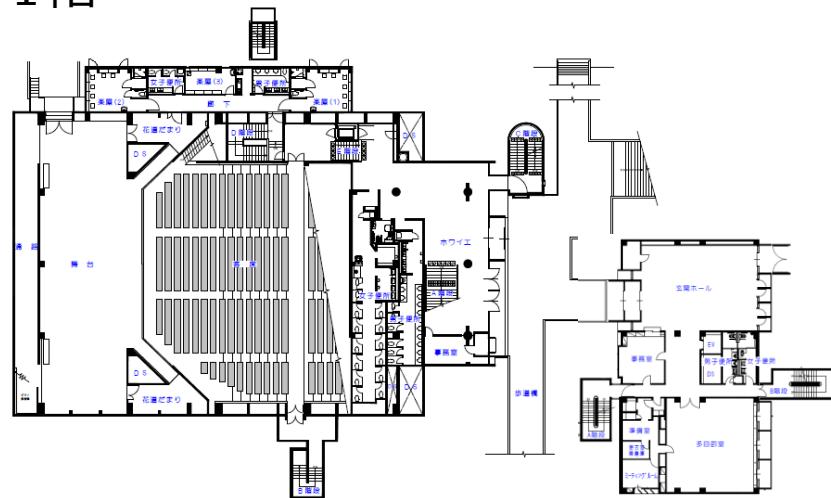
ホール棟		会館棟			
地下1階	1階	1階	2階		3階
<b>リハーサル室</b>	<b>楽屋1・2・3</b>	<b>多目的室</b>	<b>第2小会議室</b>	<b>談話室</b>	<b>ギャラリー1・2</b>
163㎡		104㎡	60㎡	27畳	85㎡/58㎡
		48人	18人	42人	66人/30人
					

会館棟					
4階					
<b>大会議室</b>	<b>中会議室</b>	<b>第1小会議室</b>	<b>青少年婦人室</b>	<b>和室</b>	<b>講座室</b>
213㎡	63㎡	31㎡	42㎡	10畳	65㎡
96人	30人	12人	24人	18人	42人
					

# ①施設概要

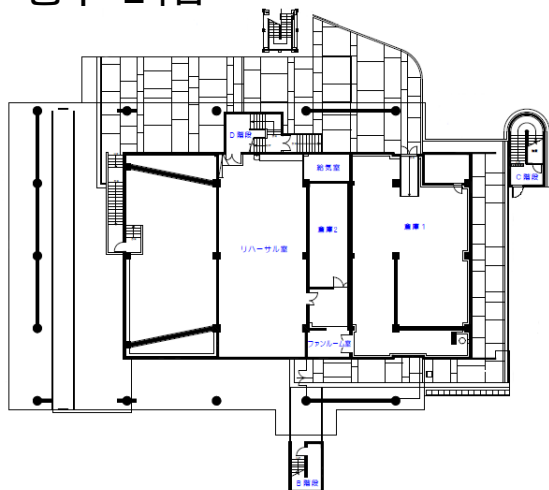
## ■平面図

1階 ホール棟

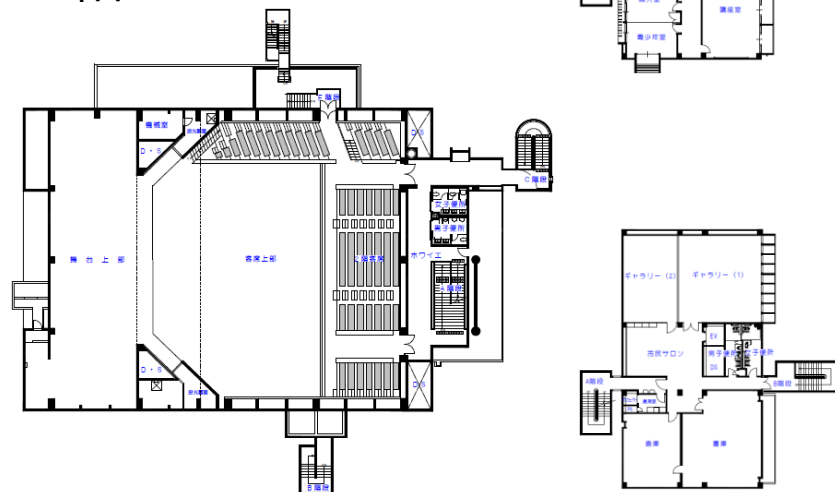


会館棟

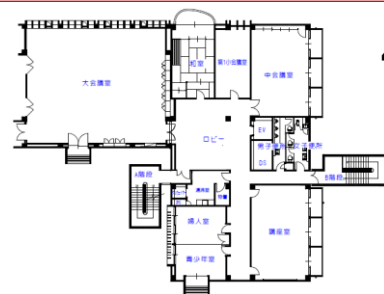
地下1階



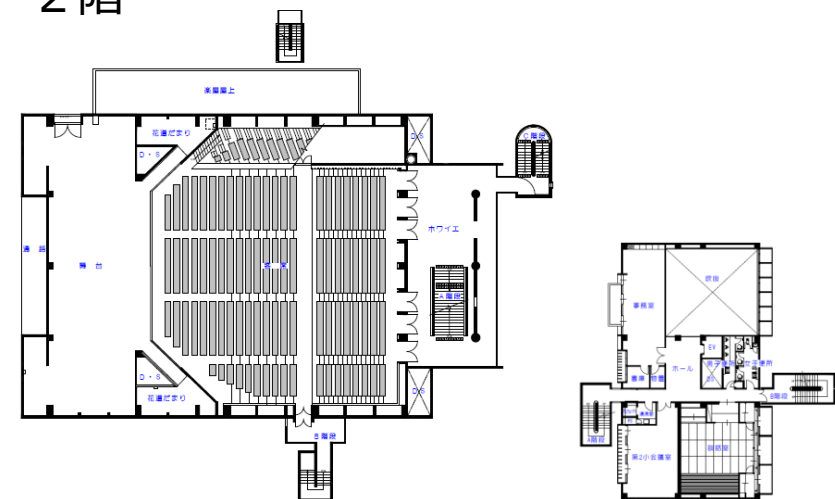
3階



4階



2階



## ②課題（豊岡市民会館老朽度（長寿命化）調査報告H29より）

### ● 建物の経年劣化

- ・ 屋上からの漏水により、壁面の塗膜剥離やコンクリート劣化が発生
- ・ 電気設備や空調・給排水設備の機器や配線配管等の耐用年数が迫る

### ● 舞台特殊設備の劣化・陳腐化

- ・ 吊物機構の間隔が狭く（音響反射板を増設したため）使いにくい
- ・ 照明音響機器が古く、生産や部品供給ができないものがある
- ・ 吊物昇降が手引き、照明音響卓の型式が古い等、演出に制限がある

### ● 建物・ホールとしての基本性能不足、使いづらさ

- ・ ホールのステージが狭い、空調の音が大きいの、扉の遮音性能が低い
- ・ 舞台照明の管理動線がタラップのみで危険
- ・ バリアフリー環境不備（ホール棟のEV不備、地下駐車場と建物入口の高低差等）
- ・ 駐車場進入路、舞台搬入口付近の通路が急勾配で使いづらい、など

### ● 現行法令に適合していない

- ・ 特定天井、防火区画不備、避難出口幅不足、など

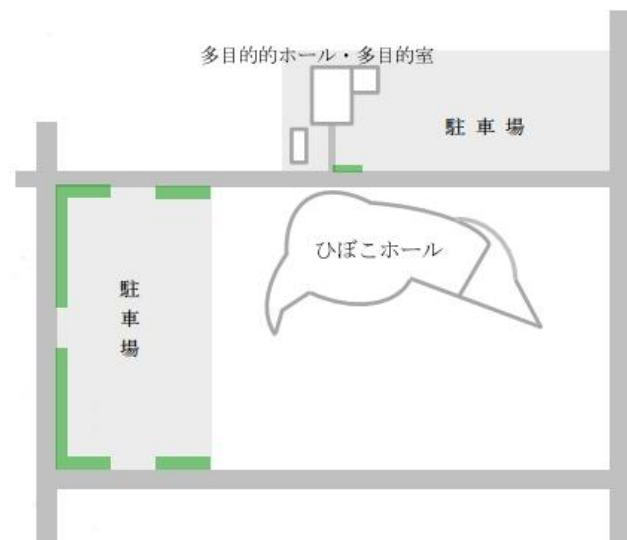
---

## 3-2.出石文化会館（ひぼこホール） の施設概要



# ①施設概要

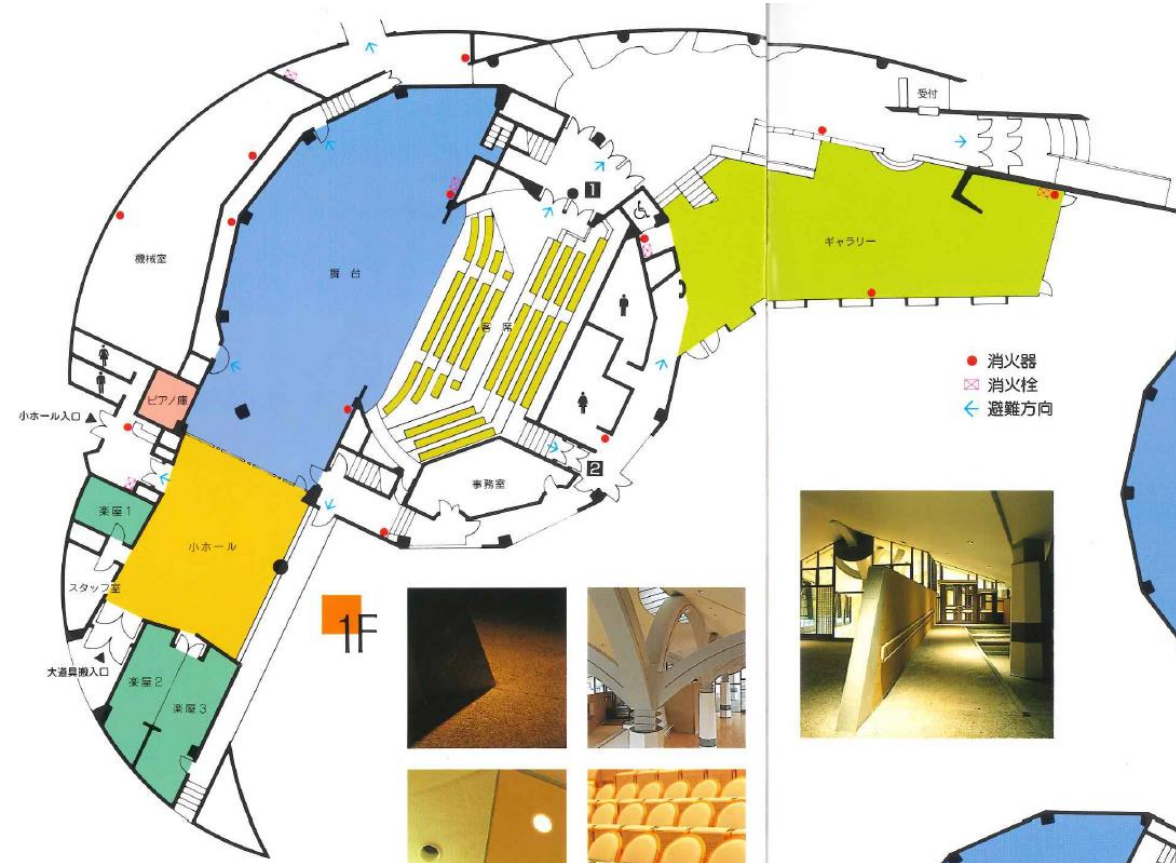
- 開館** : 1994年
- 構造** : 地上4階、地下1階  
RC造、一部S造
- 敷地面積** : 18,133m<sup>2</sup>
- 建築面積** : 2,094m<sup>2</sup>
- 延床面積** : 2,661m<sup>2</sup>
- 駐車場** : 普通車217台 大型8台





# ①施設概要

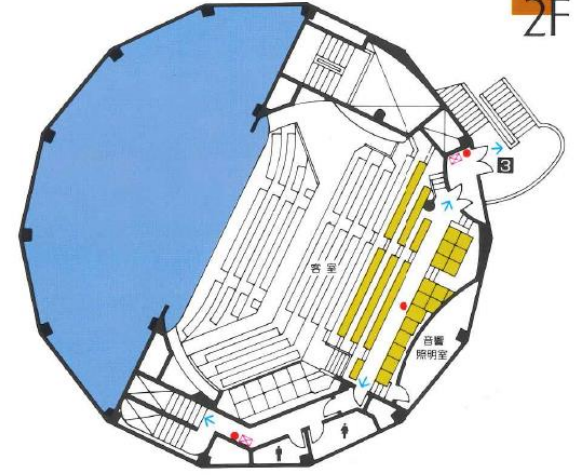
HIBOKO HALL



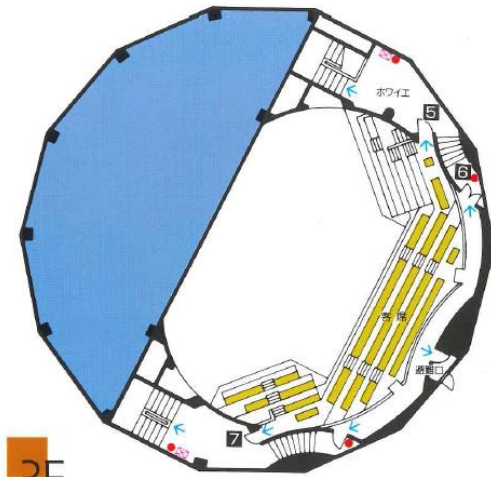
1F



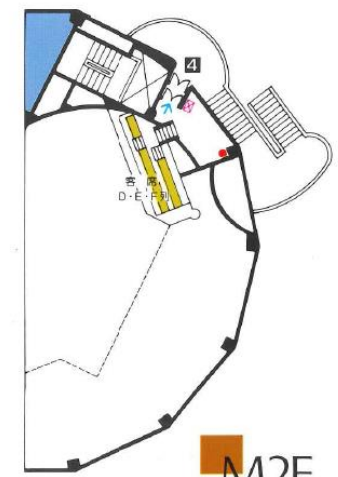
- 消火器
- ☒ 消火栓
- ← 避難方向



2F



3F



M2F

# ①施設概要

<p><b>大ホール</b></p> <p>490席 1階295席, 2階143席</p> <p>舞台 間口12.6m, 奥行7.2m, 高さ6.5m 間口12.6m, 奥行7.0m, 高さ10.1m(音響反射板使用時)</p>	<p><b>小ホール</b></p> <p>126.8㎡ 移動席100席</p>	<p><b>ギャラリー</b></p> <p>512.6㎡ 移動席120人</p>	<p><b>楽屋 1</b></p> <p>14.8㎡ 6人 UB付</p>
			
<p><b>楽屋 2</b></p> <p>27.2㎡</p>	<p><b>楽屋 3</b></p> <p>35.5㎡</p>	<p><b>多目的ホール</b></p> <p>403.5㎡ 380人</p>	<p><b>多目的室</b></p> <p>15.6㎡ 8人</p>
			

## ②課題（老朽度調査結果より）

### ● 建物の劣化

- ・ 屋根の落下、剥落の危険性大。漏水箇所あり
- ・ 外壁等の劣化が進行し、剥落の危険性あり

### ● 一般設備の劣化

- ・ 受変電設備、非常用電源設備が更新時期
- ・ 屋外庭園灯が破損
- ・ 機械室が台風等で水没しやすく、劣化を防ぐため機器の移設が妥当

### ● 舞台特殊設備の劣化

- ・ 舞台機構設備（ワイヤー、滑車、バトン金具等）が交換時期
- ・ 舞台照明・音響設備の機器類が生産終了のため部品交換不能でトラブルに対応できない（全面的な入れ替えが必要）

### ● 現行法令に適合していない

- ・ 特定天井に該当
- ・ バリアフリー環境不備

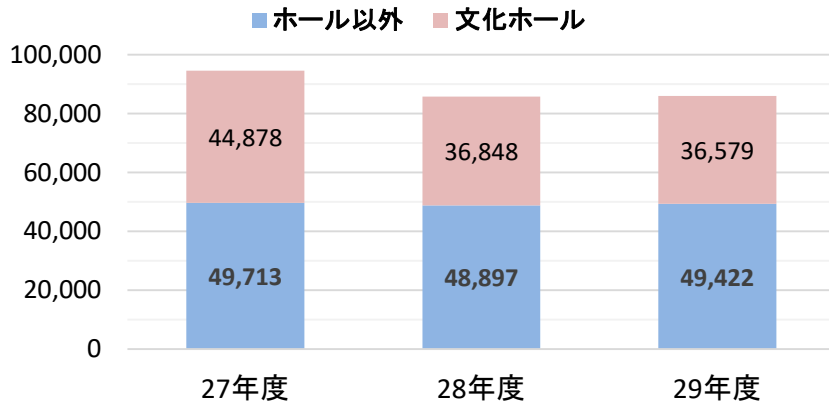
## **4. 文化会館（利用状況）の現状と課題の整理**

---

## 4-1.豊岡市民会館の利用状況

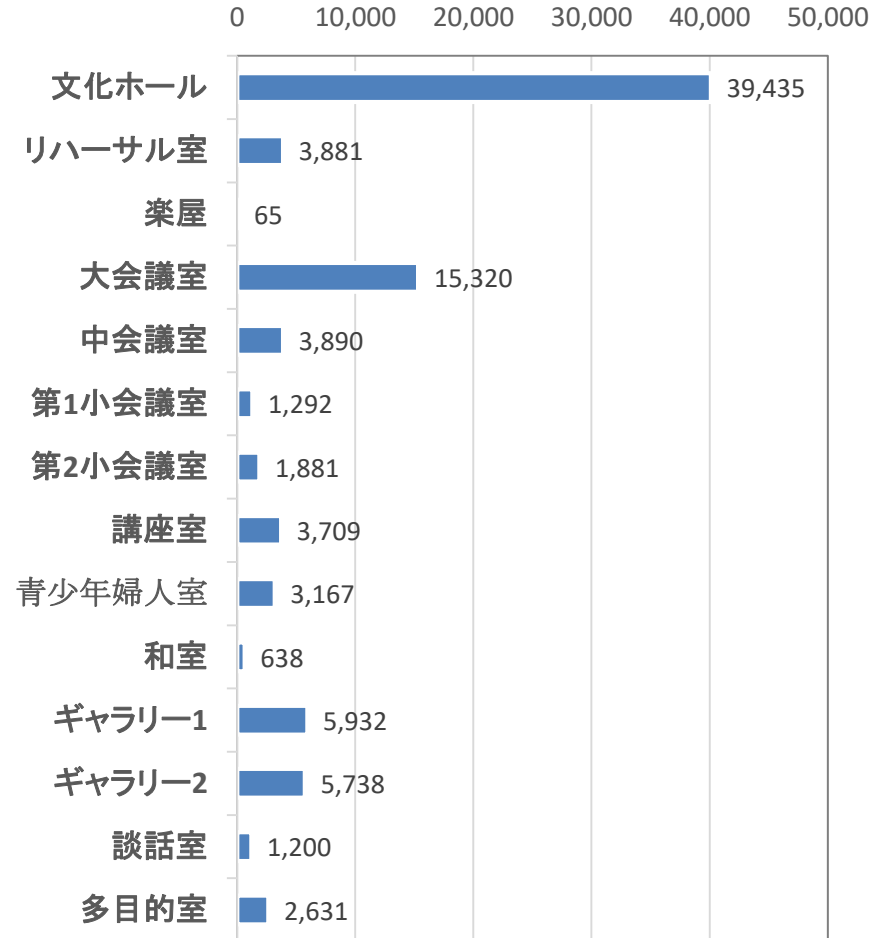
# 利用人数

## 施設全体の利用人数



	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
<b>文化ホール</b>	<b>44,878</b>	<b>36,848</b>	<b>36,579</b>	<b>39,435</b>
リハーサル室	5,038	3,501	3,103	3,881
楽屋	6	2	186	65
大会議室	15,472	15,446	15,041	15,320
中会議室	3,798	3,786	4,087	3,890
第1小会議室	1,546	1,160	1,169	1,292
第2小会議室	1,999	1,772	1,873	1,881
講座室	3,903	3,865	3,360	3,709
青少年婦人室	3,186	3,474	2,842	3,167
和室	834	674	407	638
ギャラリー1	5,102	6,233	6,460	5,932
ギャラリー2	5,080	5,868	6,267	5,738
談話室	1,096	1,032	1,471	1,200
多目的室	2,653	2,084	3,156	2,631
ホール以外 計	49,713	48,897	49,422	49,344
合計	94,591	85,745	86,001	88,779

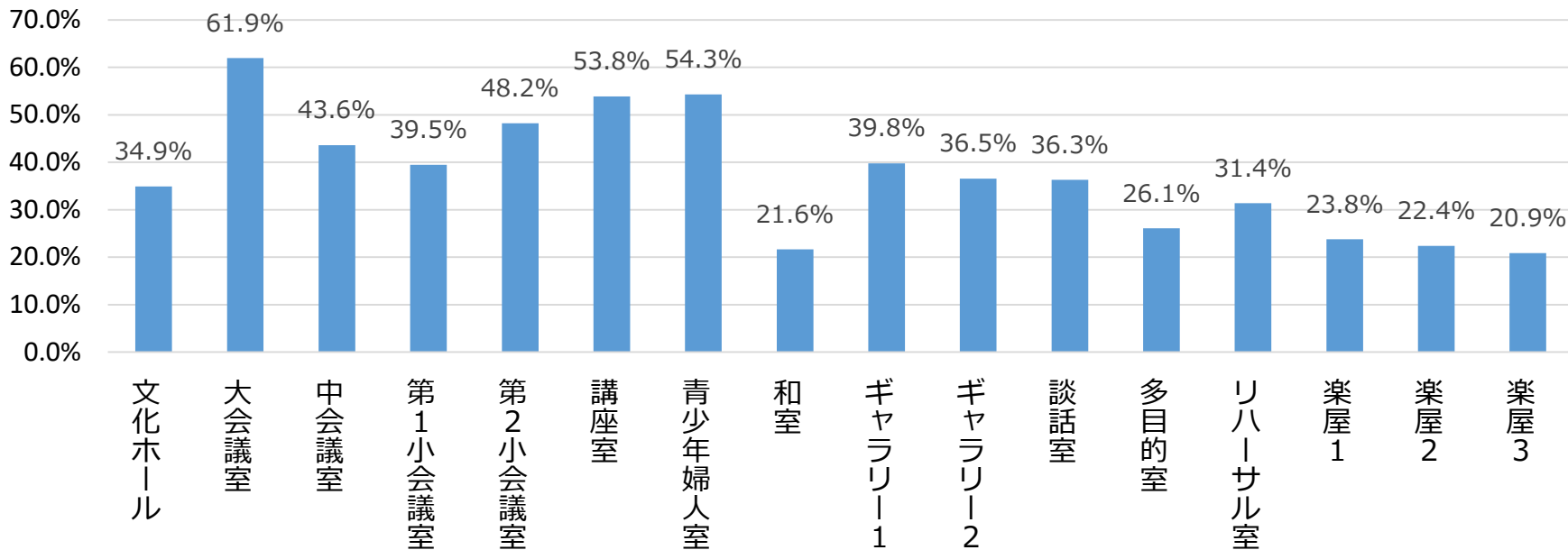
## 施設別の利用人数(人) (平成27年度～平成29年度平均)



- 年間利用者は、文化ホール4万人前後、その他約5万人、合計約9万人
- 文化ホールを除くと、大会議室、ギャラリーの利用者が多い
- ホール利用者は減少傾向

# 利用日数および稼働率（日）

施設別の稼働率（日数）（平成27年度～平成29年度平均）



## 施設別使用日数

	使用可能日数	文化ホール	大会議室	中会議室	第1小会議室	第2小会議室	講座室	青少年婦人室	和室	ギャラリー1	ギャラリー2	談話室	多目的室	リハーサル室	楽屋1	楽屋2	楽屋3
平成27年度	309	92	185	124	113	154	167	177	62	121	113	97	60	94	68	62	62
平成28年度	308	114	197	135	130	149	171	164	66	123	107	107	70	98	76	74	68
平成29年度	308	117	191	144	122	143	160	161	72	124	118	132	111	98	76	71	63
合計	925	323	573	403	365	446	498	502	200	368	338	336	241	290	220	207	193

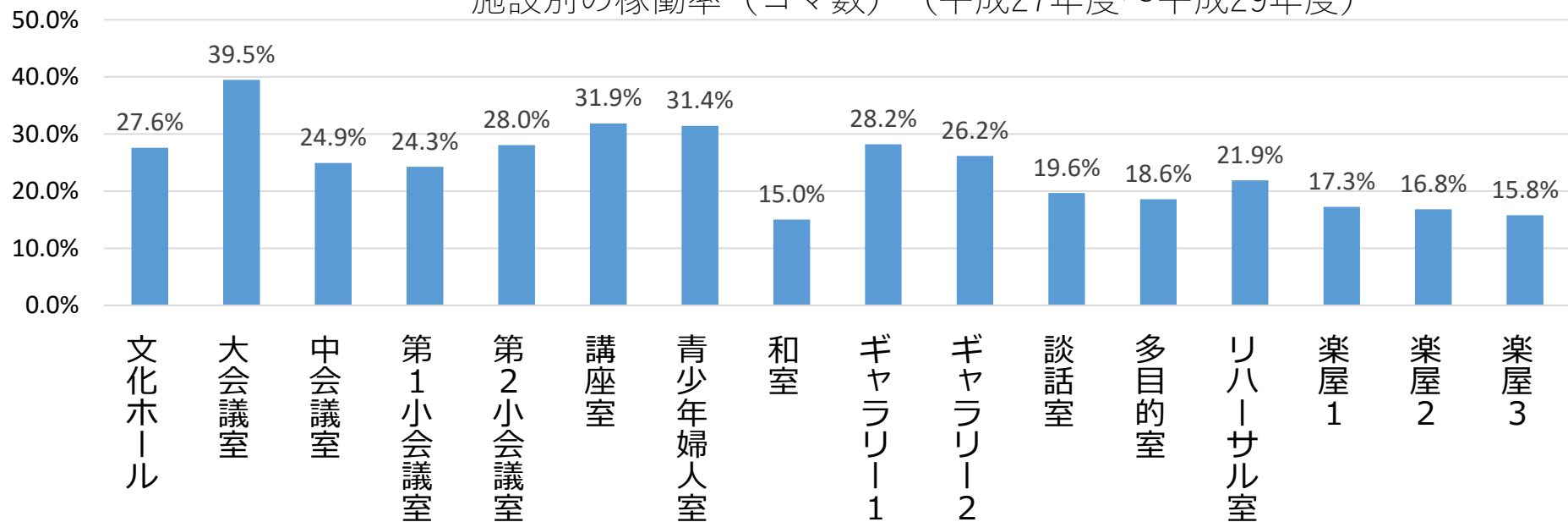
※ 使用可能日数には、点検日を含む。

- 文化ホールの利用日数は直近3年の稼働率は34.9%
- 大会議室、青少年婦人室、講座室が稼働率50%を超える



# 利用日数および稼働率（コマ）

施設別の稼働率（コマ数）（平成27年度～平成29年度）



## 施設別使用コマ数

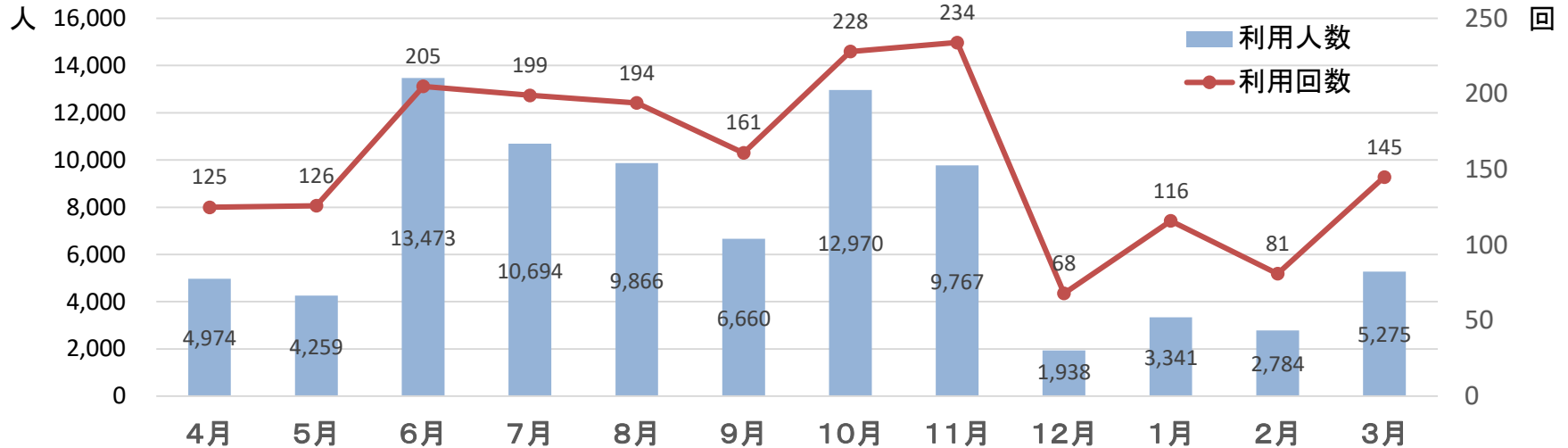
	使用可能コマ数	文化ホール	大会議室	中会議室	第1小会議室	第2小会議室	講座室	青少年婦人室	和室	ギャラリー1	ギャラリー2	談話室	多目的室	リハーサル室	楽屋1	楽屋2	楽屋3
平成27年度	927	206	353	201	199	256	285	301	115	258	242	156	124	183	143	141	137
平成28年度	924	263	371	240	237	270	304	283	144	261	237	183	171	222	177	174	165
平成29年度	924	296	372	250	237	252	295	288	158	263	247	206	220	202	159	151	136
合計	2,775	765	1,096	691	673	778	884	872	417	782	726	545	515	607	479	466	438

- 文化ホールの直近3年のコマ稼働率は27.6%
- コマ稼働率が30%を超えるのは、大会議室、青少年婦人室、講座室



# 月別の利用状況

## 月別の利用状況(平成29年度)



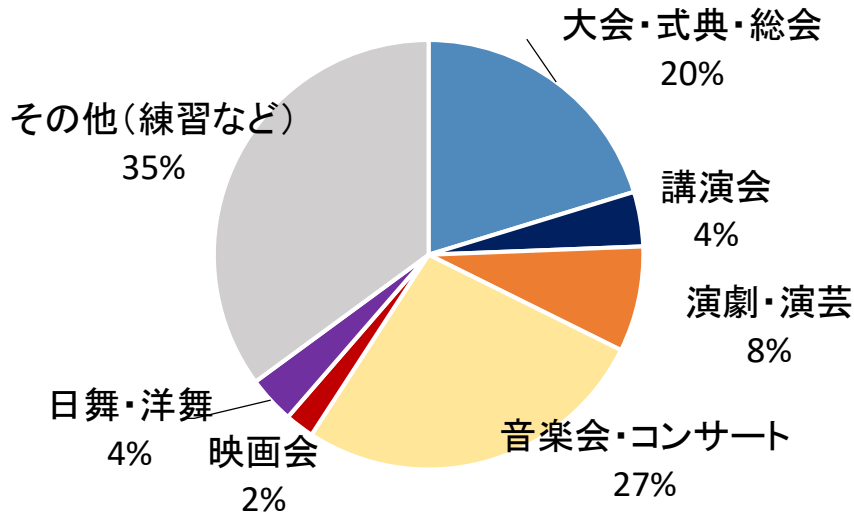
## 施設別利用回数(平成29年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
文化ホール	3	7	11	25	19	11	20	17	5	11	7	11
リハーサル室	1	9	9	13	19	12	11	11	1	6	3	6
楽屋		2	1	4	1					6		
大会議室	18	20	28	22	16	20	20	26	10	9	13	21
中会議室	11	11	22	17	15	11	12	20	5	13	7	10
第1小会議室	8	12	10	15	18	11	16	17	5	8	6	8
第2小会議室	16	12	14	15	14	14	18	22	5	6	7	19
講座室	11	12	21	19	13	16	20	22	6	12	8	18
青少年婦人室	19	14	21	22	18	16	18	19	7	12	6	15
和室	1	2	11	5	9	9	12	13	3	5	3	5
ギャラリー1	8	4	17	11	12	10	22	18	5	7	6	10
ギャラリー2	9	4	15	10	11	8	23	19	6	5	5	9
談話室	14	10	15	14	15	14	15	16	5	8	6	8
多目的室	6	7	10	7	14	9	21	14	5	8	4	5
計	125	126	205	199	194	161	228	234	68	116	81	145

- 施設により異なるが、大きく初夏、秋にピークがある

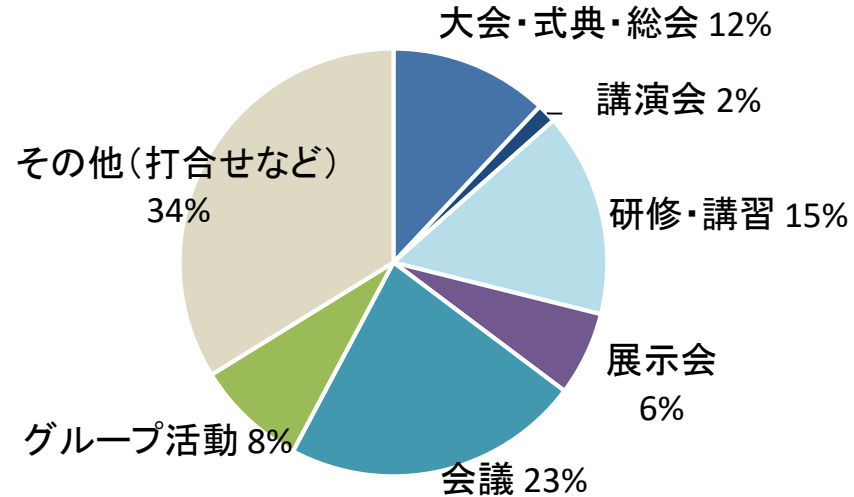
# ジャンル別利用日数

文化ホールのジャンル別利用回数  
(平成27年度-平成29年度平均)



	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
大会・式典・総会	27	25	22	25
講演会	7	5	3	5
演劇・演芸	14	7	8	10
音楽会・コンサート	21	42	35	33
映画会	6	0	2	3
日舞・洋舞	1	4	8	4
その他(練習など)	24	35	69	43
	100	118	147	123

会館棟のジャンル別利用回数  
(平成27年度-平成29年度平均)

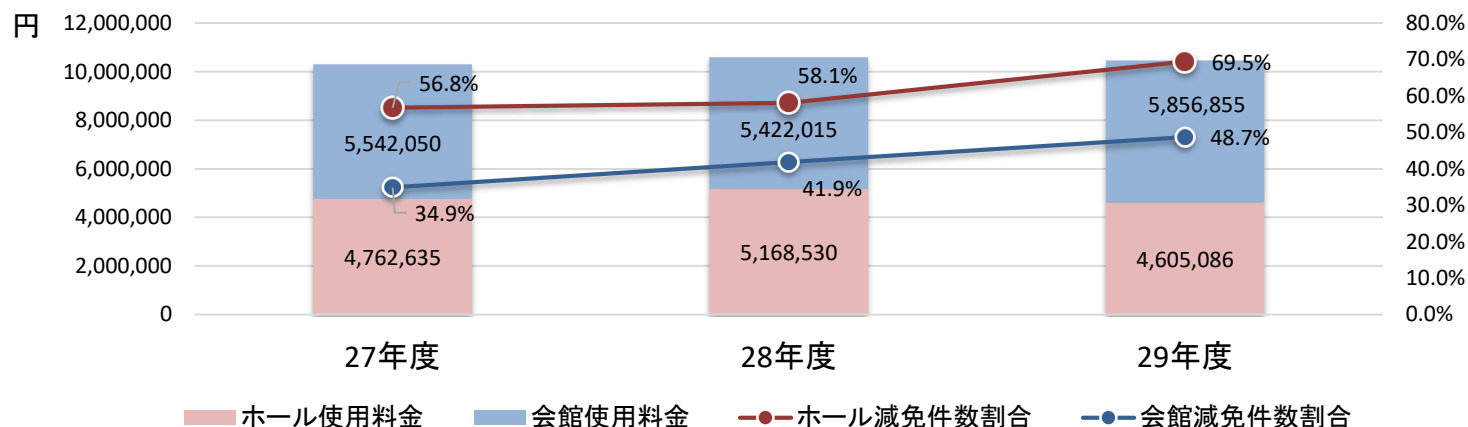


	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
大会・式典・総会	188	212	195	198
講演会	27	28	17	24
研修・講習	275	235	254	255
展示会	119	98	97	105
会議	373	380	362	372
グループ活動	248	91	78	139
その他(打合せなど)	365	577	732	558
合計	1,595	1,621	1,735	1,651

- 文化ホールは、音楽や演劇やダンス等（公演・発表会）が4割
- 「その他」の多くはそれらの練習や準備など
- 会館棟は、会議や研修、式典が多い

# 使用料金

## 使用料金および減免件数割合



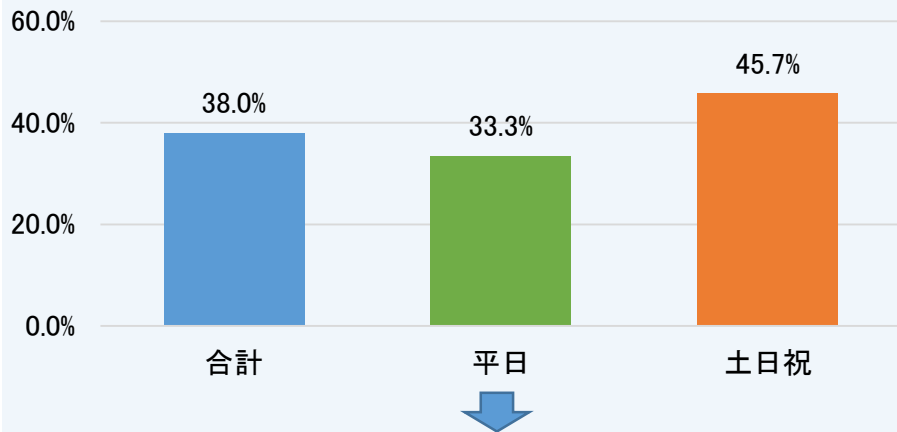
		27年度	28年度	29年度	平均
ホール	使用件数	199	215	262	225
	うち減免件数	113	125	182	140
	ホール減免件数割合	56.8%	58.1%	69.5%	62.2%
	ホール使用料金	4,762,635	5,168,530	4,605,086	4,845,417
会館	使用件数	1,496	1,524	1,620	1,547
	うち減免件数	522	638	789	650
	会館減免件数割合	34.9%	41.9%	48.7%	42.0%
	会館使用料金	5,542,050	5,422,015	5,856,855	5,606,973
合計	使用件数	1,695	1,739	1,882	1,772
	うち減免件数	635	763	971	790
	減免件数割合	37.5%	43.9%	51.6%	44.6%
	使用料金	10,304,685	10,590,545	10,461,941	10,452,390

- 使用料金は施設全体で年間1千万円前後で推移している
- 内訳はホールと会館で概ね半々
- 減免件数の割合は、ホール使用件数の6割、会館使用件数の4割

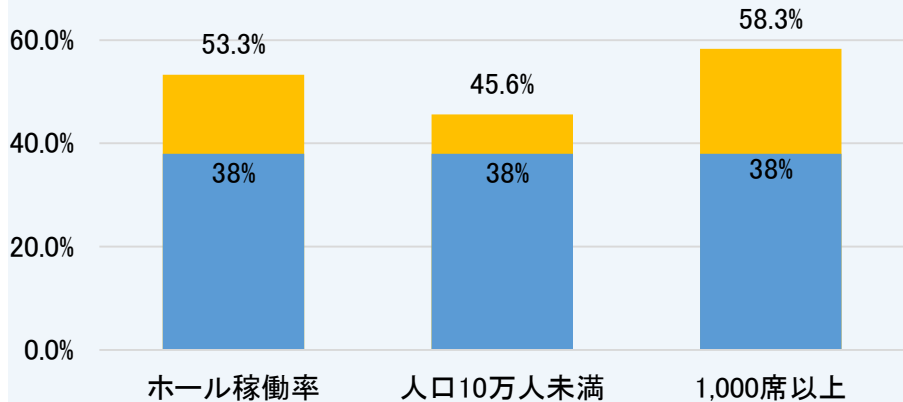
# 文化ホールの利用状況（平成29年度）

# ホールの稼働率（平成29年度）

## 市民会館ホール稼働率（日数）

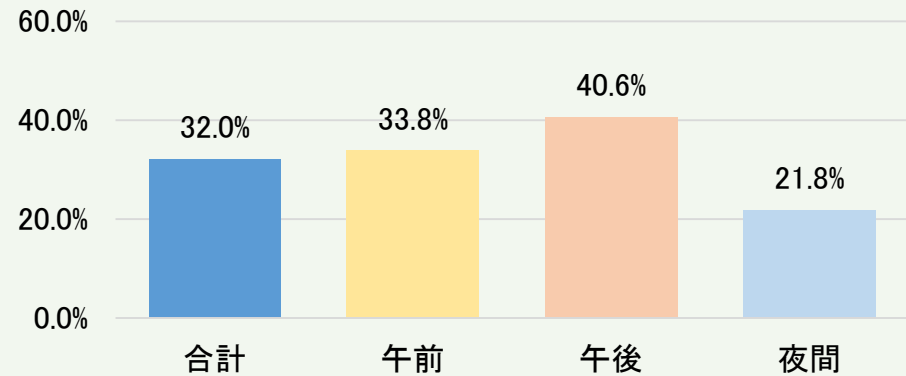


## 全国との比較 稼働率（日数）



（公財）全国公立文化施設協会「劇場、音楽堂等の活動状況に関する調査」より

## 市民会館ホール稼働率（コマ数）



日数稼働率	合計	平日	土日祝
貸出可能日数	308	192	116
利用日数	117	64	53
稼働率（日）	38.0%	33.3%	45.7%

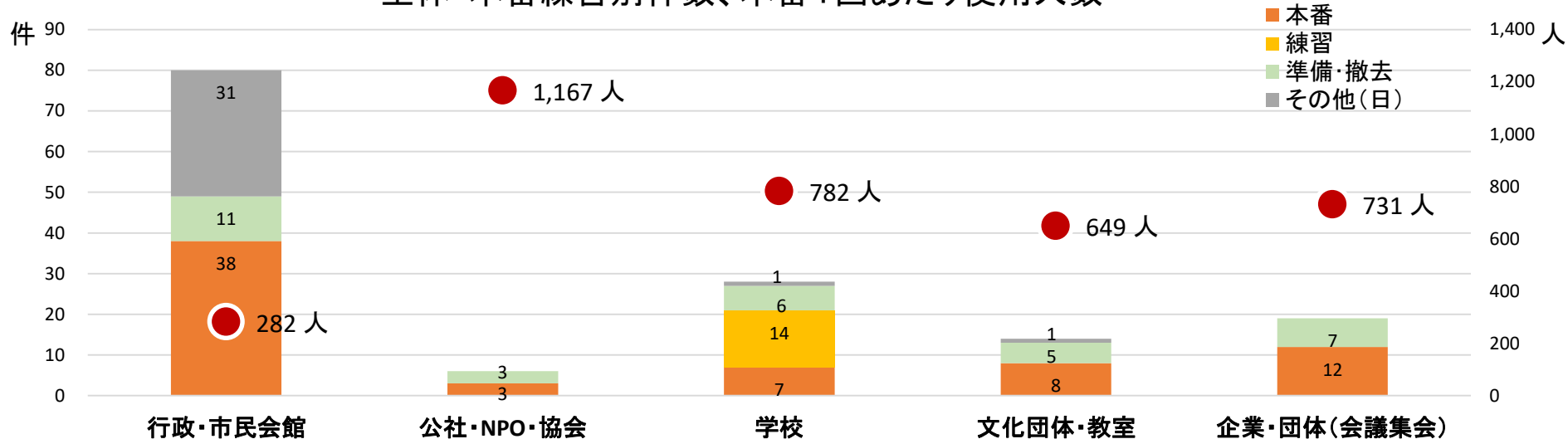
コマ数稼働率	合計	午前	午後	夜間
貸出可能コマ数	924	308	308	308
利用コマ数	296	104	125	67
稼働率（コマ）	32%	33.8%	40.6%	21.8%

※注：保守点検などの利用を含む。

- ホール稼働率（日）は全体で4割に届かず、全国平均を下回る
- 夜間区分利用が極めて少ない

# 利用団体・催し種別の利用件数/人数（平成29年度）

## 主体・本番練習別件数、本番1回あたり使用人数



	件数(=日数)					人数				人数(1回あたり)			
	本番	練習	準備 撤去	その他	計	本番	練習	準備 撤去	その他	本番	練習	準備 撤去	その他
行政・市民会館	38	0	11	31	80	10,710	0	1,045	128	282	0	95	4
公社・NPO・協会	3	0	3	0	6	3,500	0	80	0	1,167	0	27	0
学校	7	14	6	1	28	5,473	696	360	18	782	50	60	18
文化団体・教室	8	0	5	1	14	5,190	0	349	120	649	0	70	120
企業・団体(会議集会)	12	0	7	0	19	8,768	0	142	0	731	0	20	0
計	68	14	32	33	147	33,641	696	1,976	266	495	0	62	0

※その他の内訳は、点検日、下見等

- 利用件数が最も多いのは行政・市民会館で、学校、企業・団体が続く
- 本番日に対して準備撤去日が半数
- 学校は本番日数に対して練習が多い
- 本番の1回あたり使用人数は、行政・市民会館を除くと平均760人

# 本番動員数上位20（平成29年度）

	イベント種別	イベント名	利用団体	利用人数
1	音楽会・コンサート	第64回兵庫県吹奏楽コンクール地区予選	但馬吹奏楽連盟	1,603人
2	音楽会・コンサート	但馬吹奏楽祭	但馬吹奏楽連盟	1,150人
3	演芸	春休み！吉本お笑いライブin豊岡2018	よしもとクリエイティブエージェンシー	1,100人
4	音楽会・コンサート	陸上自衛隊音楽フェスタ(2日目)	豊岡市民会館	1,030人
5	音楽会・コンサート	豊岡プラスフェスタ2017	豊岡市民会館	1,000人
6	大会・式典・総会	北近畿山陰近畿自動車道早期実現促進大会	北近畿・山陰近畿自動車道大会委員会	1,000人
7	音楽会・コンサート	清塚信也ピアノリサイタル	豊岡市民会館	959人
8	音楽会・コンサート	陸上自衛隊音楽フェスタ(1日目)	豊岡市民会館	930人
9	音楽会・コンサート	森麻季ソプラノリサイタル	国際ソロプチミスト但馬	930人
10	講演会	第50回文教府夏期大学	但馬文教府	930人
11	日舞・洋舞	豊岡みどり会 研究生発表会	豊岡みどり会	900人
12	大会・式典・総会	H29年度兵庫県教頭協議会研修大会	兵庫県教頭協議会	800人
13	音楽会・コンサート	但馬中学校連合音楽会	但馬中学校長会・中学校教育研究会 音楽部会	800人
14	講演会	創立30周年記念講演会	豊岡商工会議所青年部	800人
15	その他	南陵祭	豊岡南中学校	800人
16	大会・式典・総会	H29年度豊岡市成人式	生涯学習課	750人
17	演芸	桑野信義ライブショー	日本生命	727人
18	演芸	豊岡市児童文化祭	こども教育課	610人

# ホールと諸室 同時利用の例（平成29年度）

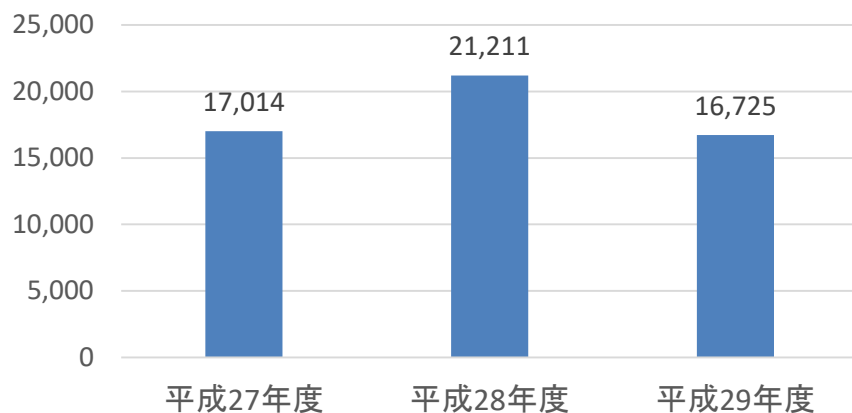
催 事	種別	文化 ホー ル	会議室				講座 室	青少 年 婦人 室	和室	ギャラリー		談話 室	多目 的室	リ ハー サル 室
			大	中	第1 小	第2 小				1	2			
但馬吹奏楽祭	音楽会・コンサート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大阪音楽大学吹奏楽団演奏会	音楽会・コンサート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
おんぷの祭典 ファイナルコンサート	音楽会・コンサート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第64回兵庫県吹奏楽コンクール 但馬地区大会	音楽会・コンサート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
野村萬斎狂言公演	伝統芸能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
お笑いライブ	演芸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権教育研究大会	講演会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
農業協同組合	大会・式典・総会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
神戸新聞社 金婚式式典	大会・式典・総会	○				○						○	○	○
とよおかふるさとおどり	日舞・洋舞	○				○	○			○	○	○	○	○



## 4-2.出石文化会館（ひぼこホール） の利用状況

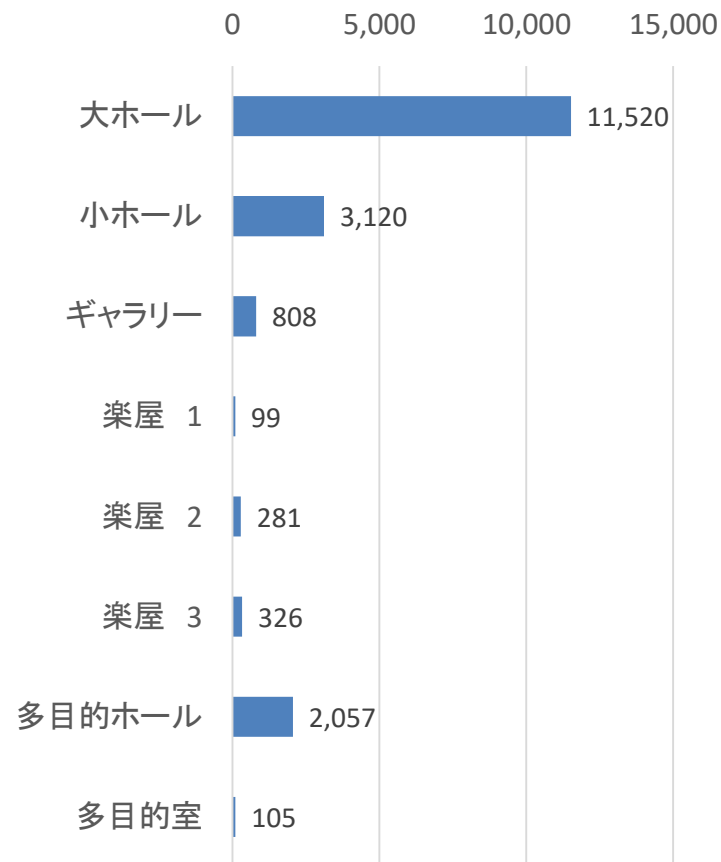
# 利用人数

施設全体の利用人数(人)



	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
大ホール	13,645	12,109	8,806	11,520
小ホール	2,611	3,675	3,074	3,120
ギャラリー	312	931	1,181	808
楽屋 1	0	161	137	99
楽屋 2	0	396	447	281
楽屋 3	0	461	517	326
多目的ホール	414	3,313	2,445	2,057
多目的室	32	165	118	105
合計	17,014	21,211	16,725	18,316

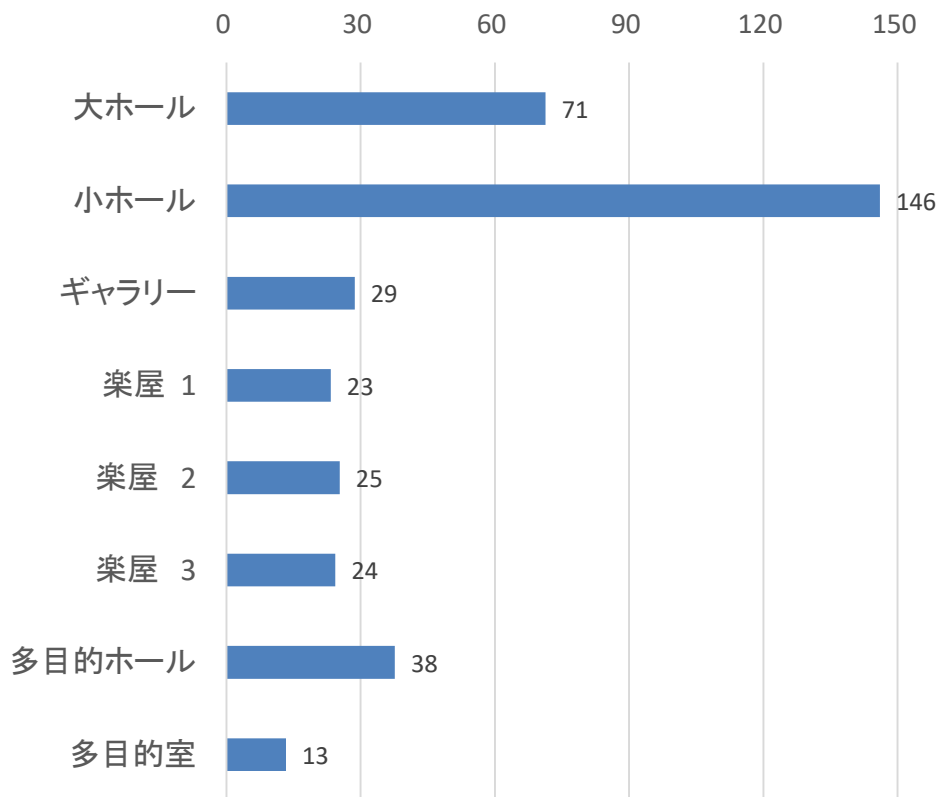
施設別の利用人数  
(平成27年度～平成29年度平均)



- 施設全体の利用者は過去3年の平均で1万8千人
- 大ホールが1万2千人弱、小ホールが3千人、多目的ホールが2千人程度

# 利用回数

施設別の利用回数  
(平成27年度～平成29年度平均)

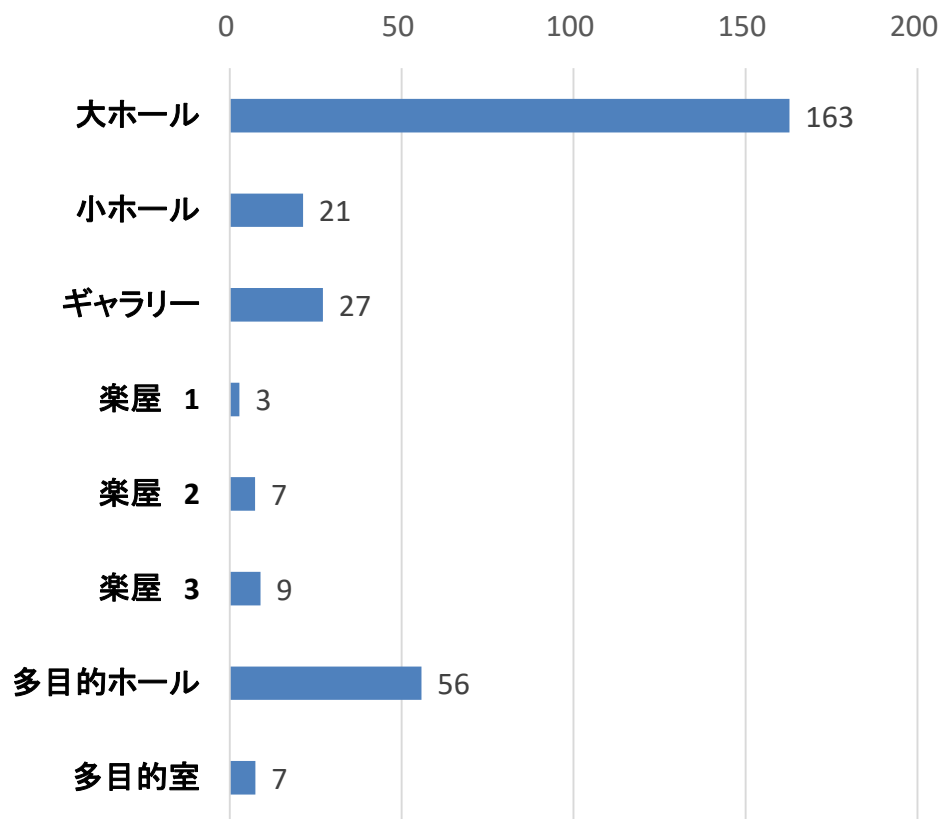


	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
大ホール	77	63	74	71
小ホール	131	153	154	146
ギャラリー	24	32	30	29
楽屋 1	0	34	36	23
楽屋 2	0	38	38	25
楽屋 3	0	34	39	24
多目的ホール	7	55	51	38
多目的室	5	20	15	13
合計	244	429	437	369

- 小ホールの利用回数が最も多く、過去3年間の平均で年間146回
- 大ホールは小ホールの半分程度

# 1回あたり利用人数

1回あたり利用人数  
(平成27年度～平成29年度平均)

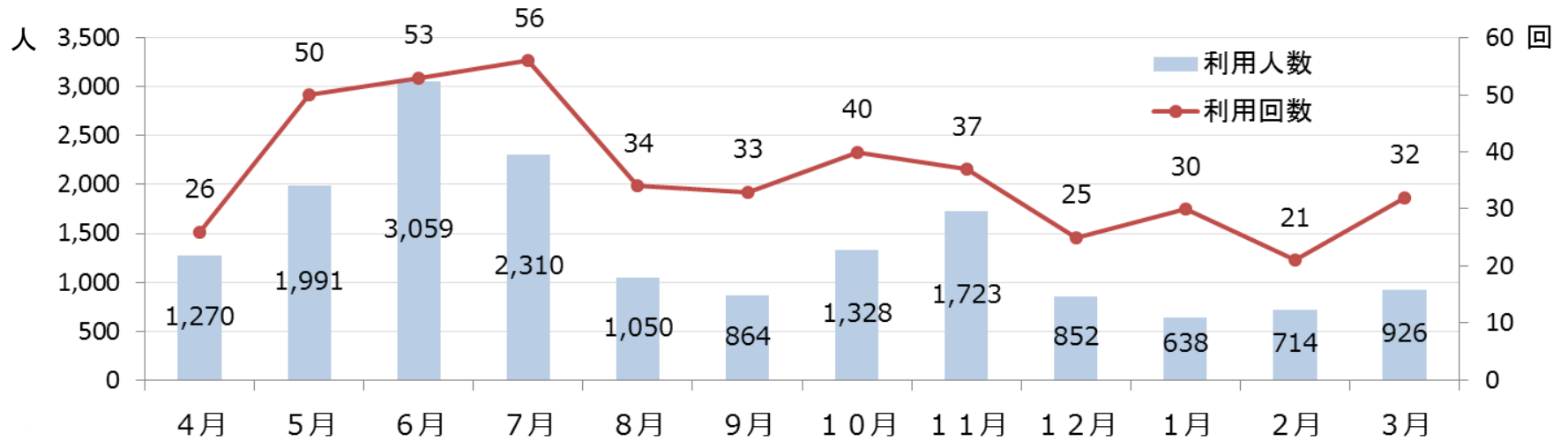


	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
大ホール	177	192	119	163
小ホール	20	24	20	21
ギャラリー	13	29	39	27
楽屋 1		5	4	3
楽屋 2		10	12	7
楽屋 3		14	13	9
多目的ホール	59	60	48	56
多目的室	6	8	8	7
合計	275	342	263	294

- 大ホールの1回あたり利用人数は160人ほど(H27度～H29度平均)
- 小ホールは21人、多目的ホールは56人

# 月別の利用状況

## 月別の利用状況(平成29年度)



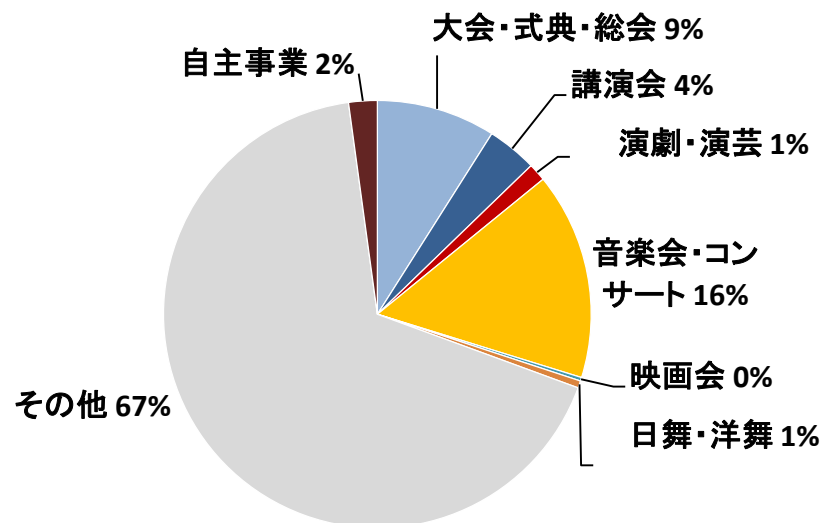
## 施設利用回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大ホール	8	7	10	8	4	2	10	8	4	6	3	4
小ホール	8	20	17	23	17	10	10	9	9	8	10	13
ギャラリー	2	3	3	4	1	3	3	3	3	1	1	3
楽屋 1	2	5	4	5	2	2	4	3	2	3	1	3
楽屋 2	1	4	5	5	3	2	4	4	2	4	1	3
楽屋 3	1	4	7	7	3	2	5	3	2	2		3
多目的ホール	3	5	6	4	3	9	3	6	2	4	3	3
多目的室	1	2	1		1	3	1	1	1	2	2	
合計	26	50	53	56	34	33	40	37	25	30	21	32

- 施設により異なるが、初夏にピークがある

# ジャンル別利用状況

利用ジャンル(平成27年度～平成29年度平均)



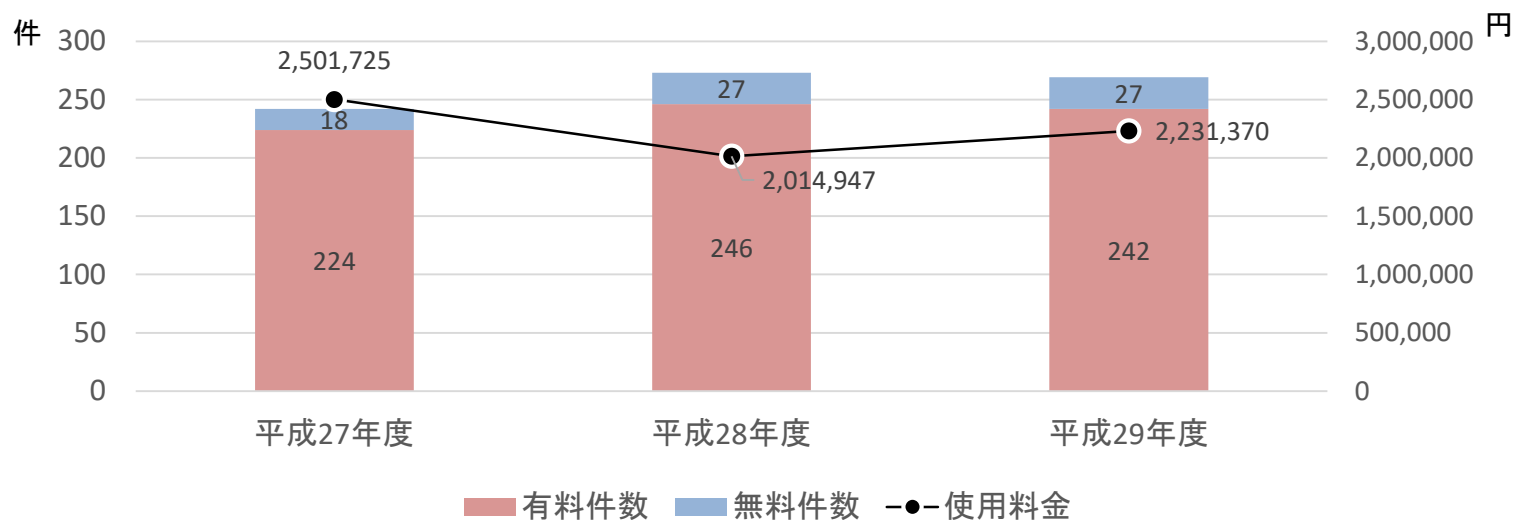
利用ジャンル別件数

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均	
大会・式典・総会	10	49	38	32	8.7%
講演会	2	10	30	14	3.8%
演劇・演芸	1	9	6	5	1.3%
音楽会・コンサート	21	65	88	58	15.7%
映画会	1	2	0	1	0.3%
日舞・洋舞	1	0	6	2	0.5%
その他	206	289	251	249	67.5%
自主事業	2	5	18	8	2.2%
合計	244	429	437	369	100.0%

- 音楽会やコンサートをはじめ、演劇やダンスなど、文化系ジャンルが約18%
- 「その他」のなかでは、合唱やバンドなどの練習が多い

# 使用料金

## 使用料金と有料・無料別件数

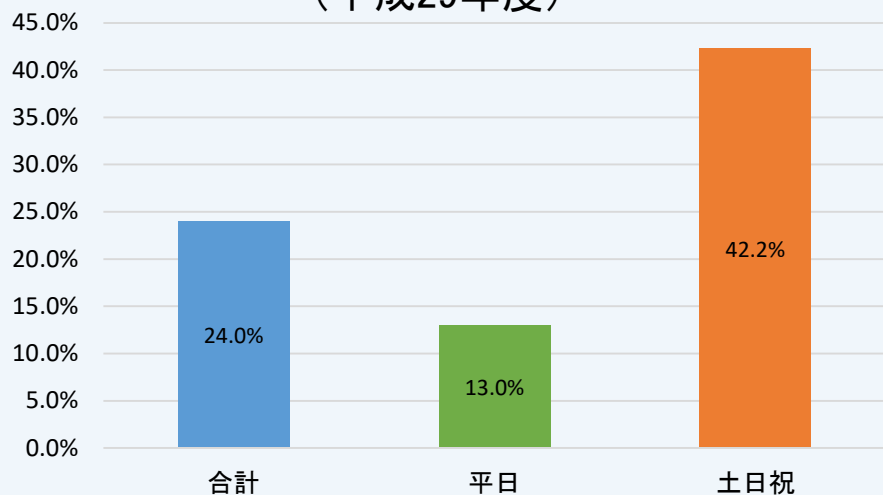


	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
有料件数	224	246	242	237
無料件数	18	27	27	24
使用料金(円)	2,501,725	2,014,947	2,231,370	2,249,347

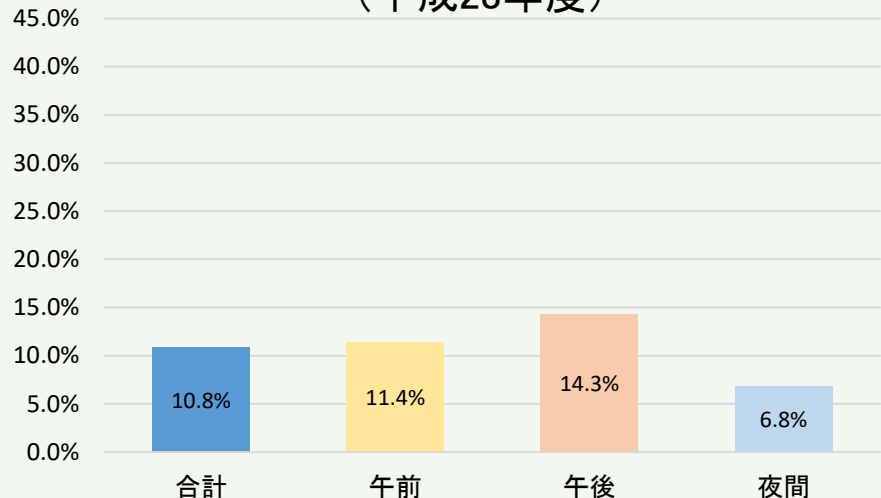
- 直近3年間、使用料金は年間200～250万円程度で推移している
- 全体の約1割が無料

# 大ホールの稼働率

ひぼこホール 大ホール稼働率(日数)  
(平成29年度)



ひぼこホール 大ホール稼働率(コマ数)  
(平成28年度)



日数稼働率	合計	平日	土日祝
貸出可能日数	308	192	116
利用日数	74	25	49
稼働率(日)	24.0%	13.0%	42.2%

区分稼働率	合計	午前	午後	夜間
貸出可能コマ数	924	308	308	308
利用コマ数	100	35	44	21
稼働率(コマ)	10.8%	11.4%	14.3%	6.8%

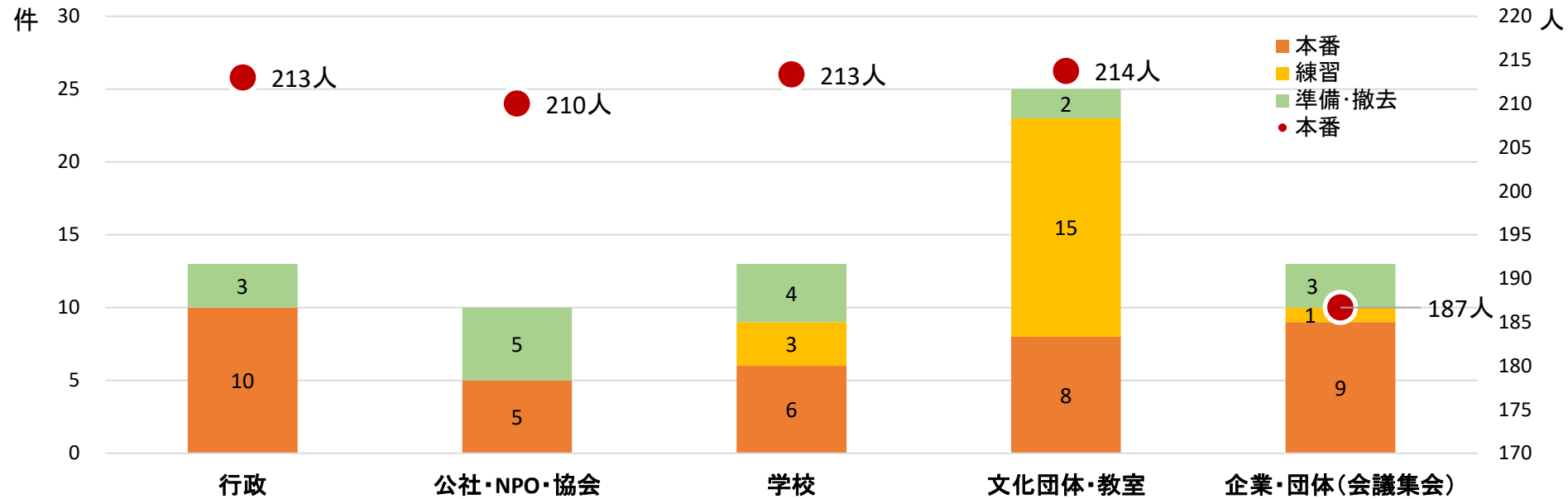
※注1:1日に2団体の利用があった場合は2日利用(ダブルカウント)としている。

- 日稼働率は全体で24%、平日は1割強、休日は4割程度
- コマ稼働率は全体で10%強、利用が多い午後で15%程度



# 大ホールの利用団体・催し種別の利用件数/人数（平成29年度）

主体・催し種別件数、本番1回あたり使用人数



	件数(日)				人数(人)			人数_1回あたり(人)		
	本番	練習	準備・撤去	計	本番	練習	準備・撤去	本番	練習	準備・撤去
行政	10	0	3	13	2,130	0	167	213	0	56
公社・NPO・協会	5	0	5	10	1,050	0	65	210	0	13
学校	6	3	4	13	1,280	100	81	213	33	20
文化団体・教室	8	15	2	25	1,710	478	12	214	32	6
企業・団体(会議集会)	9	1	3	13	1,680	25	28	187	25	9
計	38	19	17	74	7,850	603	353	207	32	21

- 利用件数が最も多いのは文化団体・教室で、行政、企業・団体が続く
- 文化団体は練習利用が多い
- 本番の1回あたり使用人数は、平均約200人

# 大ホールの本番動員数上位20（平成29年度）

	イベント種別	イベント名	利用団体	利用人数
1	講演会	土木学会 地方講演会	豊岡市都市整備部	460
2	日舞・洋舞	バレエコンサート2017	但東クラシックバレエ	350
3	音楽会・コンサート	メモリアルコンサート	メモリアルコンサート実行委員会	340
4	音楽会・コンサート	おんぷの祭典	豊岡市	300
5	音楽会・コンサート	第30回福本歌謡教室木曜会ステージ発表会	福本歌謡教室木曜会	300
6	音楽会・コンサート	ジョイントコンサート	出石混声合唱団	300
7	講演会	豊岡市教育フォーラム	豊岡市教育委員会	300
8	大会・式典・総会	田中藤一郎氏 決起集会	田中藤一郎後援会	300
9	大会・式典・総会	平成29年度川嶋建設安全大会	株式会社川嶋建設	300
10	大会・式典・総会	平成30年度出初式	出石消防団	280
11	音楽会・コンサート	第22回定期演奏会	出石高校吹奏楽部	250
12	音楽会・コンサート	ピティナピアノステップ	株式会社ビート楽器	250
13	音楽会・コンサート	ふれあいコンサート	出石特別支援学校	250
14	音楽会・コンサート	ヤマハキッズコンサート	岡楽器店	250
15	大会・式典・総会	保育研修大会	豊岡市保育協会	250
16	大会・式典・総会	研究・体験発表	出石高等学校	250
17	講演会	特別支援教育研修会	豊岡市教育研修センター	230
18	講演会	人権教育講演会	豊岡市人権教育推進協議会出石支部	220
19	音楽会・コンサート	音楽研究発表会	出石音楽研究会	200
20	音楽会・コンサート	YPC/YJPC(ヤマハジュニアピアノコンクール)	株式会社岡楽器店	200
21	音楽会・コンサート	出石こころをつなぐ市民集会(人権コンサート)	人権教育推進協議会出石支部	200
22	大会・式典・総会	出石町青少年健全育成推進大会	出石町青少年健全育成推進会議	200

# 大ホールと諸室 同時利用の例（平成29年度）

催 事	種 別	大 ホール	小 ホール	ギャラ リー	楽屋			多目 的 ホール	多目 的 室
					1	2	3		
メモリアルコンサート	音楽会・コンサート	○	○		○	○	○	○	
出石高校吹奏学部	音楽会・コンサート	○	○		○	○	○		
おんぷの祭典	音楽会・コンサート	○	○	○	○	○	○		
豊岡室内合奏団演奏会2017	音楽会・コンサート	○	○		○	○	○		
ブラック・ボトム・ブラスバンド	音楽会・コンサート	○		○	○	○	○		○
バレエコンサート2017	日舞・洋舞	○	○	○	○	○	○		
いずし城下町芸能祭本番	演劇・演芸	○	○		○	○	○	○	
ひぼこ文化の祭典	自主事業	○		○	○	○	○	○	○
全但消防協議会総会	大会・式典・総会	○	○		○	○		○	○
平成29年度川嶋建設安全大会	大会・式典・総会	○			○	○		○	○

---

## 4-3.文化会館の利用状況のまとめ

# 文化会館の利用状況のまとめ

## ● 稼働率について

- ・ 両施設とも、最大ホールの稼働率が低い
- ・ 一方で、市民会館の大会議室やひぼこホールの小ホールといった、「2番目に広い部屋」は、比較的高い稼働率となっている

## ● 利用者数(動員数)について

- ・ 両施設とも、利用人数がホール定員一杯になることは殆どない

## ● 施設の利用目的など

- ・ 市民会館ホールは、音楽等の発表・公演と大会・式典・講演の本番が主体
- ・ ひぼこホールは、音楽会やコンサート、式典・講演会などが行われているが、練習など本番以外の利用が多い

## ● 減額免除について

- ・ 市民会館においては、減免利用件数が多い

## **5. 市民・利用者の意見聴取の実施状況 (進め方)**

- 1. 市民ワークショップ**
- 2. アンケート調査**
- 3. ヒアリング**

# 1. 市民ワークショップについて①

## 策定委員会と市民ワークショップの関連

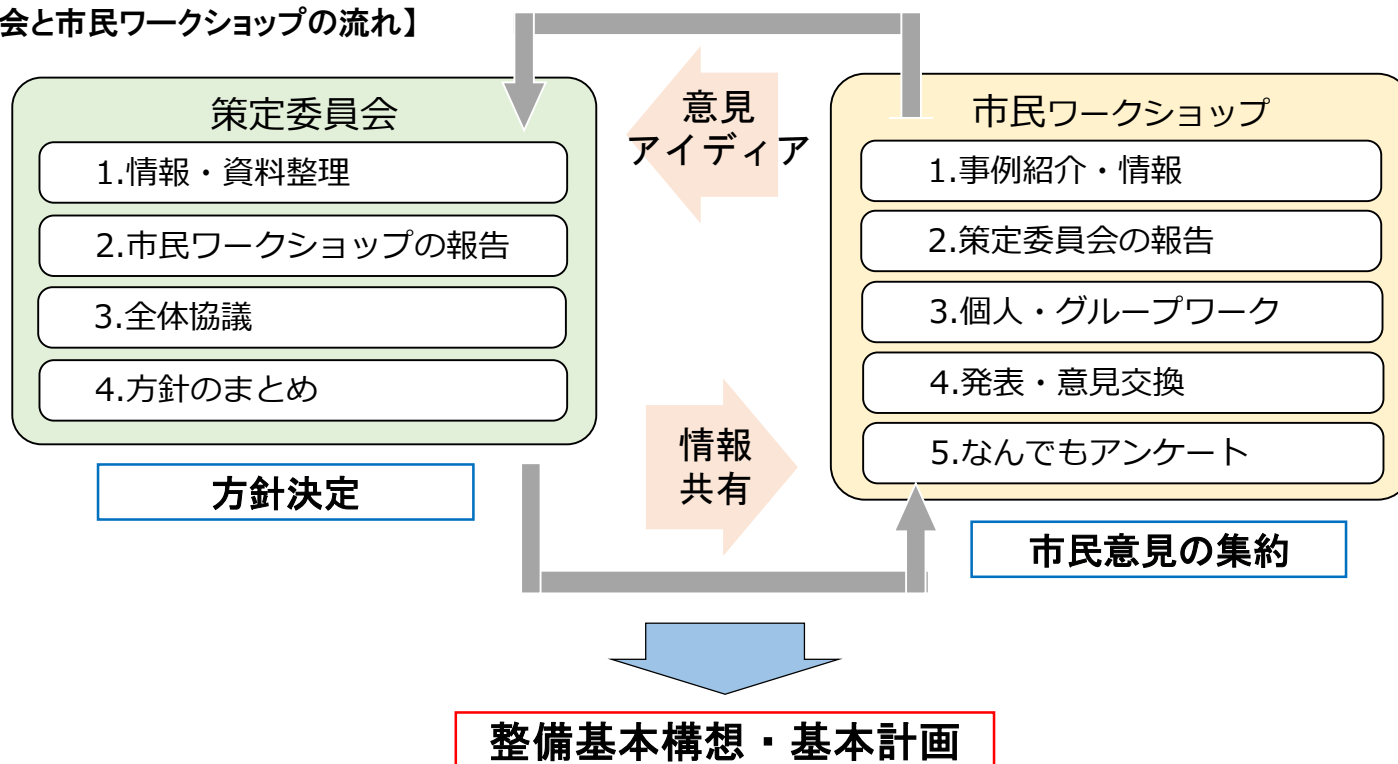
### ■市民からの幅広い意見収集に向けて

市民からの幅広い意見を聴取するため、様々な立場の市民の参加を図ります。

### ■策定委員会を経て方針決定に至るサイクル

市民ワークショップの内容を報告して、策定委員会で議論の参考材料とします。

【策定委員会と市民ワークショップの流れ】



# 1. 市民ワークショップについて②

## 市民ワークショップの参加者、スケジュール

### ●対象

- ・文化会館をよりよい施設にするため、積極的に意見交換をしてくださる方
- ・ワークショップを楽しんで参加してくださる方

### ●参加者のイメージ

- ・文化会館に興味のある方
- ・文化活動団体の若い方
- ・青年会議所の方
- ・観光協会の若い方
- ・大学生、高校生
- ・市職員で文化活動をされている方 など

### ●募集人数

- ・各回20名～30名程度

### ●募集方法

- ・チラシ配布(回覧)、防災行政無線、市広報・HPなど

### ●スケジュール

- ・11月より毎月1回、計3回



# 1. 市民ワークショップについて③

## 市民ワークショップのテーマ案

### 第1回

#### 「豊岡市のまちじまん・文化じまん」

豊岡市のまちや文化などについてのじまんや良いところ、今の文化会館の良いところや課題を考えてみます。

### 第2回

#### 「年間スケジュールをつくる」

新しい文化会館でやってみたいことを考え、季節の催事や自分たちのイベントや日常練習などをイメージしながら、年間のスケジュールにします。

### 第3回

#### 「必要な機能や施設を考える」

年間スケジュールで想定した活動を行うために必要な機能や、のぞまれる施設などを考えます。

## 2. アンケート調査について

### ●対象

- ・一般市民(エリア、年齢層等バランス)

### ●サンプル数

- ・配布数3,000 (回収率40%として回収1,200程度)

### ●設問内容

- ・鑑賞ジャンル・良く行く施設・その理由など
- ・文化活動の有無・活動場所など
- ・日常的によく訪れる場所、充実が望まれる施設
- ・豊岡市内の文化施設の来訪・その施設の満足度 など

### ●スケジュール

- ・10月中に発送、11月中に回収、集計分析12月中旬 予定

### 3. ヒアリングについて

---

#### ●対象

- ・30団体程度  
(文化団体、教育福祉関連、産業・観光関連、ホール関係者等)

#### ●調査方法

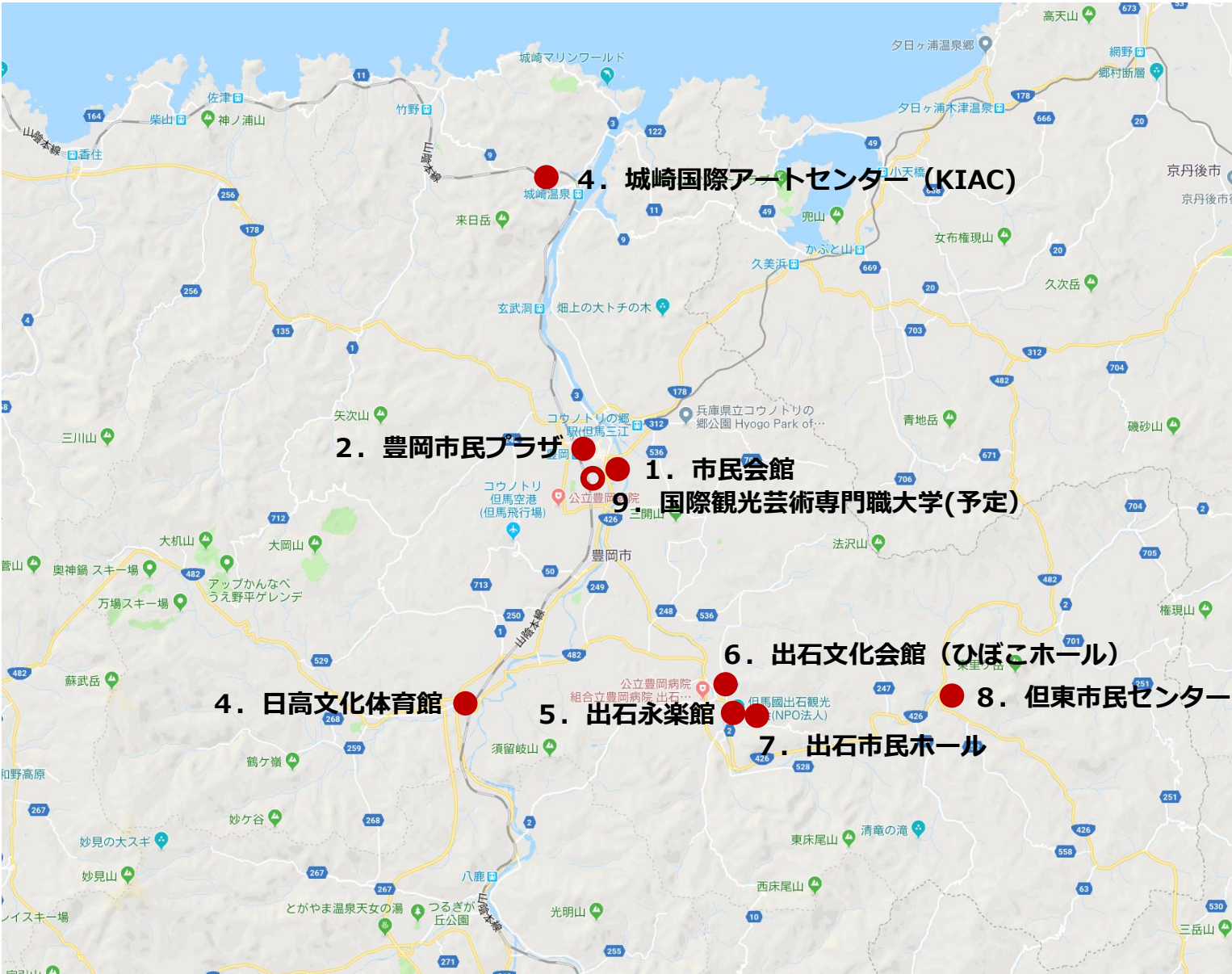
- ・一度に複数団体を対象に実施する。
- ・1日数回、2日程度。

#### ●スケジュール (実施予定日)





- ・11月9日(金) 午後、夜
- ・11月10日(土) 午前、午後

## 6. その他（小ホールについて）

# 豊岡市内の主なホール・関連施設



# 豊岡市の主要ホール

	1.市民会館	2.豊岡市民プラザ	3.城崎国際アートセンター	4.日高文化体育館
場所	立野町 (豊岡駅2 km)	大手町 (豊岡駅前 アイティ7F)	城崎町湯島	日高町祢布
建築年	昭和45 (1970) 年	平成10 (1998) 年	昭和58 (1983) 年	昭和62 (1987) 年
ホール規模	1,118席	294席	500席	780席
ホール形式	固定席	可動席	可動席	可動席
舞台	17×10×7	11×7×4	18×12.6×7	10×20×6
付属施設ほか	リハーサル室1、楽屋3、 会議室7、和室2、展示室2 	リハーサル室4、楽屋2、会議室4 ショッピングセンター併設 	リハーサル室5、楽屋1、スタジオ 調理室、浴室、宿泊、食堂 	

	5.出石永楽館	6.出石文化会館 (ひぼこホール)	7.出石市民ホール	8.但東市民センター
場所	出石町柳	出石町水上	出石町内町 (出石庁舎内)	但東町出合 (但東庁舎内)
建設年	平成20(2008)年 (復元工事)	平成6 (1994) 年	平成 5 (1993) 年	平成6 (1994) 年
ホール規模	368席	大ホール 490席	106.9㎡	248席
ホール形式	芝居小屋	固定席	平土間	可動席
舞台	—	12.6×7.0×10.1	—	—
付属施設ほか	県指定文化財 	小ホール(100人、平土間) 多目的ホール(380人、平土間)他 		



# 客席数および演目によるホールの分類

客席数及び演目によるホールの分類（豊岡市）

客席数	200		400		800	1000	1200	1600		2000
	ミニホール	小ホール	中ホール			大ホール				超大ホール
最大視距離 (視覚上の識別度)	非常に細かい表情まで識別可能		細かい表情や細かな動作が識別できる		身振り手振りによる大きな表現が識別できる				演技的な要素の伝達は困難であり、群集の興奮による臨場感が主体	
台詞の聴覚上の識別度	ささやきによる伝達可能		演劇的語り言葉による伝達可能		歌等による大きな声の発声法が必要				電気的な拡声を必要とする	
基本となる舞台形式	オープンステージ形式				プロセニウムステージ形式				プロセニウムステージ形式は可能であるがホールが大きくなる程、すべての客席に良好な鑑賞条件を与えることは困難	
ホール空間の可変能力	技術的な工夫によりアダプタブルステージ形式にできる客席を含めた演出空間全体の可変性を高めることが可能				プロセニウムステージ形式に利点が多い				集会・コンサートなどへの対応が可能	
客席階数	1階で充分対応できる		1～2階層		2～3階層				3～4階層	
利用の性格と主な催し	先進的で実験的な試みに適する 語り・小演劇		中規模演劇・室内楽		演劇と言葉を伴うジャンルの上演に適する 一般演劇・ミュージカル		中規模音楽会		大型バレエ・オペラ・交響曲・歌謡ショー 演技を主として音楽的な表現が加わるジャンルの上演に適する	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 創作オペラ・オペレッタ・室内オペラ</li> <li>■ モダンバレエ・ダンス・舞踊</li> <li>■ ミュージカル</li> <li>■ 演劇</li> <li>■ パフォーマンス</li> <li>■ 寄席 能 日本舞踊 文楽</li> <li>■ 室内楽・ソロ</li> <li>■ ライブ</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>● グランドオペラ</li> <li>■ 商業演劇</li> <li>■ 歌舞伎</li> <li>■ オーケストラ</li> <li>■ ポピュラー音楽</li> </ul>					
豊岡市内ホール事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 豊岡市民プラザ (294)</li> <li>■ 出石文化会館 (ひぼこホール) 小 (100)</li> <li>● 出石文化会館 (ひぼこホール) (490)</li> <li>▲ 出石永楽館 (368)</li> <li>● 城崎国際アートセンター (500)</li> <li>● 但東市民センター (248)</li> <li>■ 日高文化体育館 (780)</li> <li>■ 出石文化会館 (ひぼこホール) 多目的ホール (380)</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>● 豊岡市民会館 (1,118)</li> </ul>					

プロセニウムステージ：舞台がプロセニウム・アーチという額縁によって囲われている舞台形式。  
 アダプタブルステージ：使用目的に応じて舞台の形、観客席のスペースを自由に変化できる舞台形式。  
 ●…劇場型多目的ホール、★…音楽専用ホール、■…平土間ホール、▲…伝統芸能主体

# 小ホール of 整理

用途	実演芸術		その他			
	公演・発表会/大会・集会		映像	リハーサル・練習	展示・物販	パーティー
空間形態	劇場仕様			平土間仕様		
ホール型式と用途	シューボックス型	多目的ホール型	ブラックボックス型			
	クラシック音楽	多用途対応	演劇・映像			
空間および設備の要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観客エリアの確保（もぎり、ホワイエ、トイレ等）</li> <li>・舞台裏エリアの確保(楽屋、搬入等)</li> </ul>			・更衣室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受付スペース</li> <li>・主催者控室</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホール自体が楽器</li> <li>・舞台と客席がひとつの立方体</li> <li>・ホール容積が大</li> <li>・静寂性</li> <li>・豊かな残響</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・舞台袖</li> <li>・フライタワー</li> <li>・良好なサイトライン</li> <li>・各演目の最適音響</li> <li>・可動式音響反射板</li> <li>・舞台特殊設備(機構、照明、音響)</li> <li>・映像設備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【演劇】</li> <li>・舞台形式の可変性</li> <li>・舞台特殊設備(機構、照明、音響)</li> <li>【映像】</li> <li>・プロジェクター</li> <li>・スクリーン</li> <li>・舞台音響設備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡易な照明、音響</li> <li>【舞台仕様】</li> <li>・舞台でのリハ・稽古</li> <li>【平土間仕様】</li> <li>・大ホール用のリハ・稽古</li> <li>・社交ダンスの練習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展示パネル</li> <li>・展示照明</li> <li>・温湿度管理</li> <li>・給排水設備</li> <li>・床耐荷重大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小ステージ</li> <li>・円テーブル</li> <li>・簡易な照明、音響</li> <li>・給排水設備</li> <li>・パントリー</li> </ul>





# 既存施設の小ホール機能（対応可能な用途）

			公演・発表			練習・リハール	会議・集会	展示・物販・パーティー	備考
			クラシック	ダンス 演劇・ 古典芸能	ポップス				
市民会館	文化ホール	1,118席 固定席	○	○	○	○	○	×	
	リハール室	平土間	△	△	△	○	○	○	
豊岡市民プラザ		294席 可動席	△	○	○	○	○	○	
城崎国際アートセンター		500席 可動席	—	○	—	○	—	—	演劇ダンス主体
出石永楽館		368席 座敷席	△	○	△	○	×	×	芝居小屋 演目限定
出石市民ホール		〇〇㎡ 平土間	※	※	※	○	○	○	
出石文化会館 (ひぼこホール)	大ホール	490席 固定席	○	○	○	○	○	×	閉館
	小ホール	100人 平土間	△	△	△	○	○	○	閉館
	多目的ホール	380人 平土間	△	△	△	○	○	○	閉館
日高文化体育館		780席 可動席	△	△	△	○	○	○	
但東市民センター		248席	△	△	△	○	○	○	

○：適 △：可 ×：不適 ※：ポテンシャル有

# 豊岡市内のコミュニティセンター

豊岡地区									
豊岡地区	神美地区	八条地区	三江地区	五荘地区	新田地区	中筋地区	奈佐地区	港地区	田鶴野地区
									
集会室1 集会室2 会議室 研修室 相談・会議室 和室1 和室2 総合学習室 調理室 レッスンルーム スタッフルーム	教養講座室 調理実習室 会議室（和室） 会議室（洋室） 図書館兼資料展示室	小会議室 <b>文化ホール</b> 教養講座室 研修室 会議室 栄養実習室	会議室（1） 教養講座室 会議室（2） 調理実習室 大会議室A 大会議室b	<b>多目的ホール1</b> <b>多目的ホール2</b> 会議室 研修室 和室1 和室2 総合学習室 調理実習室 レッスンルーム スタッフルーム	講座室（和） 研修室 調理室 大会議室	和室 集会室 講座室 青年室 調理室	<b>多目的ホール</b> 会議室 和室 調理室	研修室 講座室 調理実習室 図書室兼資料室 大会議室	講座室（和） 小会議室 大会議室 青年室 調理教室
城崎地区		竹野地区		日高地区		三方地区		清滝地区	
城崎地区	竹野地区	中竹野地区	竹野南地区	国府地区	八代地区	日高地区	三方地区	清滝地区	西気地区
									
<b>多目的ホール1</b> <b>多目的ホール2</b> 和室 研修室 調理実習室	<b>多目的ホール</b> 第1研修室 第2研修室 和室 調理実習室	青年研修室 第1研修室（和室） 第2研修室 調理室 集会室	<b>多目的ホール</b> 研修室 和室 調理室	<b>多目的ホール</b> 調理実習室 洋会議室 和会議室	多目的集会室 調理実習室 会議室 和室会議室	<b>多目的ホール</b> 調理実習室 展示ホール 青年の家 農業研修室 老人休養室 生活研修室 会議室（和室） 会議室（洋室） 保育室 会議室（大） 活動室 食堂	<b>多目的ホール</b> 調理実習室 研修室 和室会議室	多目的集会室 調理実習室 会議室 和室会議室	<b>多目的ホール</b> 研修室 和室 調理室
出石地区			但東地区						
弘道地区	福住地区	寺坂地区	菅谷地区	小坂地区	小野地区	合橋地区	高橋地区	資母地区	
									
<b>多目的ホール</b> 研修室 和室 調理実習室	研修室 資材室兼活動室 和室 調理室 <b>多目的ホール</b>	研修室 和室 調理室 <b>多目的ホール</b>	機能回復訓練室 交流室 研修室 食生活指導室	相談室 会議室（和室） 生活改善実習室 農事研究室 大会議室	和室 調理実習室 <b>多目的ホール</b>	会議室 研修室 和室 学習活動室 調理実習室 <b>多目的ホール</b>	大会議室兼練習場 和室1 和室2 調理実習室	研修室 和室 調理実習室 <b>多目的ホール</b>	